

消防年報

平成 28 年版



南魚沼市観光PRキャラクター「こめつぐくん」



南魚沼市消防本部

はじめに

この消防年報は、南魚沼市と湯沢町における平成 28 年中の主要な消防業務と消防現勢について収録し、消防業務について広く理解を求めるとともに、多方面にわたり資料として利用されることを願って編さんしたものであります。

各表は、主に平成 28 年 12 月 31 日現在をもって作成されていますが、これによらない表及び単位については必要に応じ各表の上部に記載してあります。

平成 29 年 3 月

南魚沼市消防本部



目 次

管内概況	
管内一目統計	1
南魚沼市消防本部の概要	2
管内図	3
消防のあゆみ	4
庶務関係	
1 消防本部機構	10
2 消防庁舎の現況	11
3 過去5か年の消防費決算状況	12
4 職員階級別配置状況	13
5 職員階級別年齢状況	14
6 職員勤続年数状況	14
7 職員の特殊技能・その他の資格取得状況(その1)	15
職員の特殊技能・その他の資格取得状況(その2)	16
8 職員研修受講状況	17
警防関係	
1 火災出動状況	18
2 救助出動状況	18
3 災害出動状況	18
4 現有車両一覧	19
5 消防資機材一覧(その1)	20
消防資機材一覧(その2)	21
消防資機材一覧(その3)	22
平成21年度 総務省無償貸付「消防団救助資機材」一覧	23
平成24年度 総務省無償貸付「消防団拠点資機材」一覧	24
平成25年度 総務省無償貸付「救助資機材搭載型消防ポンプ自動車」一覧	25
6 公設水利の現況	26
7 耐震性貯水槽(防火水槽)設置状況	26
8 消防施設の現況	27
9 消防ポンプ自動車等現有状況(消防団)	27
10 緊急消防援助隊	28
11 消防相互応援協定等の締結状況	29
12 消防相互応援協定に基づく活動状況	30

予 防 関 係

【火災統計】

1	市町別火災発生状況	32
2	火災種別発生件数	33
3	曜日別火災発生件数	33
4	月別火災発生件数	33
5	原因別火災発生件数	34
6	時間帯別発生件数	34
7	過去10か年の原因別火災発生件数	35
8	火災発生件数の推移	36
	平成28年度防火標語・防火ポスター最優秀作品	36

【予防統計】

9	市町別防火対象物数・防火対象物立入検査実施状況	37
10	業態別中高層防火対象物数	38
11	消防用設備等検査状況	39
12	建築同意状況	40
	(1) 用途別、市町別建築同意件数	40
	(2) 建築同意件数の推移	40
13	市町別中高層防火対象物数	41
14	南魚沼地域防火協会、参加団体数、会員数の推移	41
15	危険物施設数	42
16	危険物施設の許可・検査実施状況	42
17	危険物製造所等の申請、届出事務処理状況	43

救 急 関 係

1	救急業務の出動状況と内容	44
2	署別救急出動状況	45
	(1) 事故種別出動件数及び搬送人員数	45
	(2) 月別出動件数及び搬送人員数	46
3	月別事故種別救急活動件数	47
4	主な事故種別、傷病程度別(搬送人員)	47
5	急病の男女別年齢別搬送人数	48
6	市民等が実施した救命手当ての状況	48
7	救急隊が実施した除細動及び救急救命士の特定行為	49
8	ドクターヘリの要請件数、活動件数及び搬送人数	49
9	地域別搬送先状況	50
10	応急手当普及啓発活動状況	50

1 1	救急資機材（その1）	5 1
	救急資機材（その2）	5 2
	救急資機材（その3）新型インフルエンザ等対応資機材	5 2

通 信 指 令 ・ 気 象 関 係

1	通信網図	5 3
2	無線局及び消防車両車載無線機配置状況	5 4
3	災害種別受信件数	5 5
4	高機能指令センター	5 6
5	気象観測装置	5 7
6	気象予報発令件数	5 8
7	過去3か年の月別降水量	5 9
8	過去3か年の月別平均気温	5 9
9	過去3か年の月別積雪深	6 0

消 防 団 関 係

1	南魚沼市消防団組織図	6 1
2	消防団の主な業務	6 2
	南魚沼市消防団協力事業所表示制度認定数	6 2
3	消防団員の編成状況	6 3
4	年代別、階級別編成状況	6 4
5	退職・新任団員数	6 5
6	南魚沼市消防団員報酬・報償額	6 5
7	消防団の主な受章歴	6 6
8	消防団歴代消防団長	6 7

管内一目統計

平成 28 年 12 月 31 日現在

面積・人口・世帯	面積	人口	人口密度	世帯数
	941.84 km ²	66,485 人	70.6 人/km ²	23,584 世帯
	南魚沼市 584.55 km ² 湯沢町 357.29 km ²	南魚沼市 58,303 人 湯沢町 8,182 人	南魚沼市 99.7 人/km ² 湯沢町 22.9 人/km ²	南魚沼市 19,901 世帯 湯沢町 3,683 世帯

決算・機構・人事	消防決算	消防本部・署・職員		消防団員数
	◇平成 27 年度決算額 966,237 千円 (千円未満切上げ) 住民一人当たり 14,482 円 (H28.3.31 現在人口)	◇機 構 消防本部 1 本部 消 防 署 2 署 分 署 1 分署	◇職員数 条例定数 105 人 実 員 105 人	◇南魚沼市消防団 条例定数 2,355 人 実 員 2,324 人 (内、女性団員 32 人)

機械・施設	消防車両等 (車両台数 26 台)		デジタル無線局	水 利
	ポンプ車 2 台 水槽付きポンプ車 2 台 水 槽 車 1 台 化 学 車 1 台 は し ご 車 1 台 救助工作車 1 台	指 揮 車 2 台 指 令 車 2 台 救 急 車 5 台 資機材搬送車 3 台 非常用救急車 1 台 その他の車両 5 台	◇デジタル無線局数 基地局 3 か所 車載陸上移動局 22 台 携帯陸上移動局 23 台 南魚沼市消防団 149 台 湯沢町消防団 44 台	◇消火栓 南魚沼市 2,530 基 湯 沢 町 401 基 ◇防火水槽 南魚沼市 502 基 湯 沢 町 74 基

火災・救急	火 災	主な出火原因	救 急	主な事故種別
	◇火災件数 31 件 12 日に 1 件 の割合で発生 ◇損害額計 86,272 千円	① 6 件 火入れ・たき火 ② 5 件 その他 ③ 2 件 漏電・ショート 2 件 ガスコンロ 2 件 マッチ・ライター	◇出動件数 3,300 件 ◇搬送人員 3,133 人 1 日当たり 9 件 の割合で出動	① 急病 1,880 件 ② 一般負傷 648 件 ③ 転院搬送 416 件

予 防	防火対象物		危険物施設	防火対象物定期点検報告制度
	消防用設備等設置対象物数 4,155 防火管理者選任対象物数 1,334	貯蔵所 713 取扱所 224	定期点検防火対象物数 147 特例認定対象物数 71	

南魚沼市消防本部の概要

南魚沼地域における消防体制の常備化は「消防本部及び消防署を設置しなければならない市町村を定める政令」に基づいて、昭和44年4月に「六日町・塩沢町消防事務組合」が発足し、4名の職員で業務開始に向け準備が行われた。

翌、昭和45年1月、塩沢町竹俣地内に魚沼消防本部庁舎が完成し、消防吏員25名体制で消防業務を開始した。

昭和47年4月には湯沢町と大和町が加入し「魚沼消防事務組合」に改称する。同年10月、湯沢町及び大和町に分署庁舎が完成し消防業務を開始した。

昭和50年6月1日、「南魚沼郡広域事務組合」と合併する（当時の消防職員数64名）。

平成13年3月、南魚沼郡広域事務組合を解散し「南魚沼郡広域連合」を設立、平成16年11月には「南魚沼地域広域連合」に名称変更を行った。

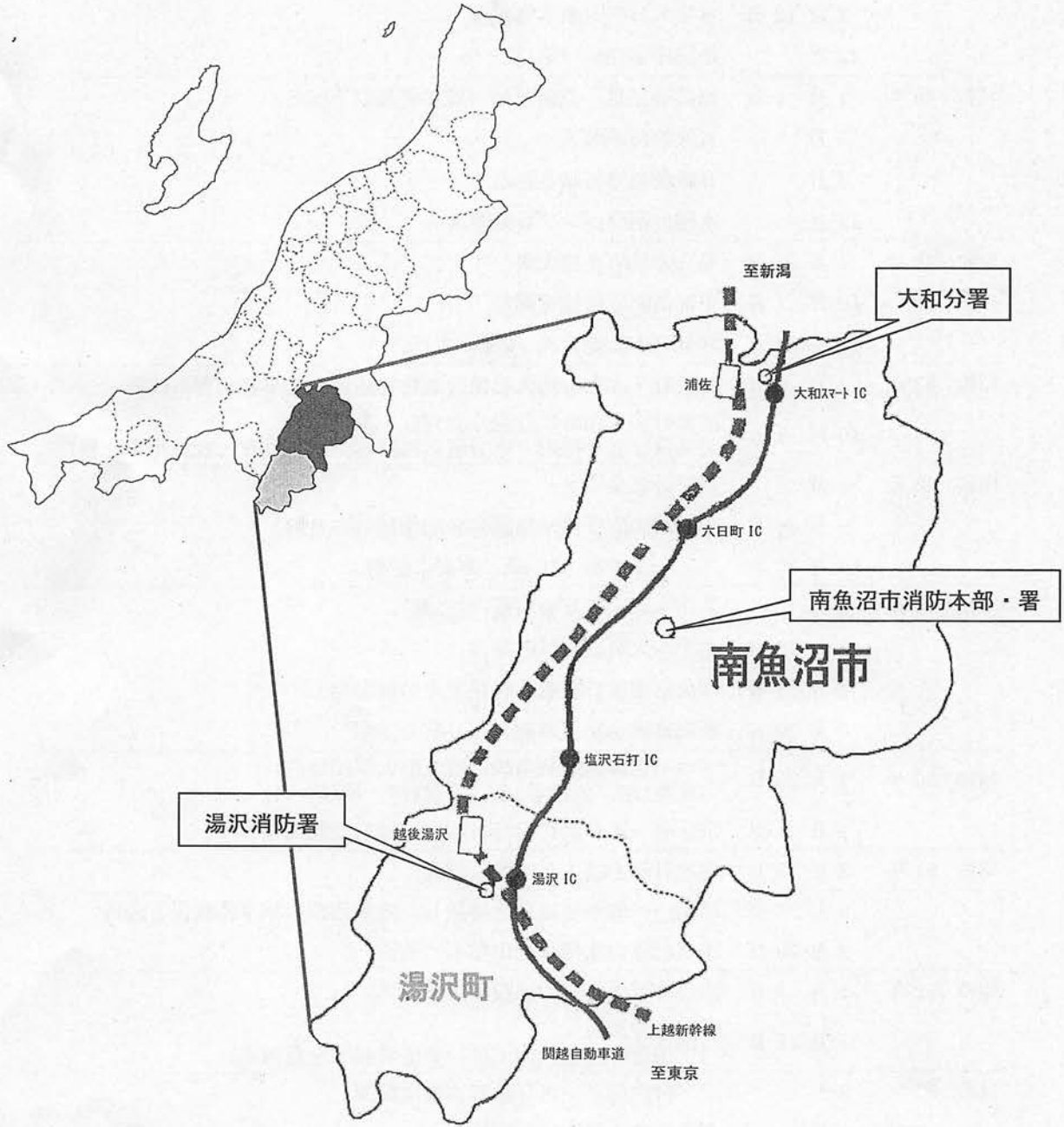
「平成の大合併」の時代を迎え、平成16年11月1日六日町と大和町が合併し「南魚沼市」が誕生した。平成17年10月1日には南魚沼市が塩沢町を編入合併する形で新生「南魚沼市」となった。

常備消防組織は市制施行の流れを受け、平成18年3月31日南魚沼地域広域連合の解散を経て、同年4月1日に「南魚沼市消防本部」として市組織の一部となり、湯沢分署を湯沢消防署に格上げを実施した。（平成19年4月消防職員数105名）

現在の南魚沼市消防本部は、南魚沼市及び湯沢町の一市一町を管轄し1消防本部、2署1分署、職員105名（内、女性消防吏員3名）体制で地域住民の安全、安心を守るため消防業務を行っている。

過去に発生した特異的な災害としては、昭和52年7月に上越新幹線湯沢北工区で発生したトンネル火災、昭和63年3月にJR上越線湯沢町地内で発生した「アルカディア号」の列車火災、平成24年5月には建設中の国道253号八箇峠トンネル内爆発事故などである。近年は、登山者の増加により山岳遭難事案が多く発生し、また冬期には新たなレジャーとしてバックカントリースキーが流行し年間を通して遭難事案が発生している。これらの災害にも対応すべく関係機関との緊密な連携に心掛け、装備の充実を図ると共に訓練による隊員のスキルアップに努めている。

管内図



消防のあゆみ

昭和 44 年	4 月 1 日	六日町・塩沢町消防事務組合発足（職員4名）
	8 月 7 日	塩沢町立舞子小学校火災
	8 月 12 日	水害六日町対策本部設置
	12 月	消防庁舎完成（第1期）
昭和 45 年	1 月 1 日	消防署発足・業務開始（職員署長以下25名）
	3 月	A級救急車導入
	8 月	B級救急車寄贈される
	12 月	水槽付消防ポンプ自動車導入
昭和 46 年	7 月 26 日	県立六日町高校火災
	10 月 1 日	中部消防応援協定締結
	11 月 3 日	六日町市街地火災（2棟死者1名）
昭和 47 年	4 月 1 日	湯沢町・大和町加入し組合名称を魚沼消防事務組合に改称
	10 月 1 日	湯沢町・大和町に分署庁舎完成 業務開始 （職員16名を採用・両分署に消防ポンプ自動車・救急車を配置）
昭和 48 年	7 月	消防審議会発足
	9 月 29 日	中部消防応援協定協議会救助訓練（六日町）
	10 月 30 日	スノーケル車（16m級）本署に配置
昭和 49 年	1 月	消防本部・署庁舎増築（第2期）
	2 月 18 日	ホテル火災（六日町地内）
	4 月 1 日	南魚沼郡休日救急外科在宅当番制開始
	10 月 20 日	新潟県総合防災訓練を六日町で開催
昭和 50 年	1 月 20 日	プロパンガス爆発事故（塩沢町大字関地内） （死者1名、負傷者3名、全壊1戸、損壊11戸）
	4 月 1 日	消防署 隔日勤務を2交代制から3交代制に移行
昭和 51 年	2 月 3 日	泡放射砲を購入し本署に配置
	6 月 1 日	消防の一部事務組合を解散し、南魚沼郡広域事務組合と合併
	9 月 30 日	本署配置の水槽車を化学車に改造
昭和 52 年	1 月 7 日	六日町豪雪対策本部設置
	7 月 15 日	トンネル火災 （上越新幹線湯沢北工区 負傷者40名全員救出）
昭和 53 年	2 月	ドア付消防ポンプ自動車本署に配置
	2 月	豪雪対策本部四町に設置
	4 月 1 日	第1次消防整備計画策定
	6 月 26 日	魚沼地方集中豪雨
	8 月 20 日	第29回新潟県消防大会を六日町で開催
	10 月	湯沢分署・大和分署庁舎増築
	10 月 5 日	プロパンガス爆発（大和町大字浦佐地内） （死者1名、負傷1名、全壊1戸、損壊11戸）

昭和 54 年	12 月 27 日	ホテル火災（湯沢町大字湯沢地内）
昭和 55 年	2 月 16 日	六日町豪雪対策本部設置
	3 月 17 日	湯沢町に無線サイレン吹鳴装置設置
	3 月 28 日	救急医療情報システム導入
	7 月 13 日	南魚沼郡防火協会設立
	11 月 27 日	消防100年記念消防団全国大会開催（東京）
昭和 56 年	1 月 6 日	56豪雪 豪雪対策本部四町に設置
	2 月 9 日	スキー場で雪崩（六日町大字坂戸地内 軽傷者1名）
	2 月	消防本部・署庁舎増築（第3期）
	6 月 21 日	広域消防10周年記念式典開催
	7 月 3 日	六日町消防団 坂戸スキー場の雪崩災害で県知事表彰
	8 月 23 日	集中豪雨により六日町の魚野川氾濫被害発生
	10 月 1 日	防火対象物表示公表制度の施行
	12 月 20 日	消防庁C型救急指令装置導入 及びテレホンガイドサービス開始
昭和 57 年	3 月 3 日	魚沼消防本部・六日町消防団 消防庁長官表彰旗を受章
	4 月 1 日	利根沼田広域市町村圏整備組合と、消防相互応援に関する協定締結
	12 月 4 日	休日診療所を六日町保健センターに移設
昭和 58 年	4 月 1 日	第2次消防整備計画策定
	12 月 11 日	工場火災（六日町大字泉地内）
昭和 59 年	2 月 8 日	59豪雪 豪雪対策本部四町へ設置
	2 月 29 日	雪崩災害 （湯沢町大字湯沢地内 湯元地区 民家直撃2名救出）
	4 月 1 日	第2次病院群輪番制、休日夜間救急診療開始
	4 月 11 日	救助隊編成
	6 月 12 日	救助訓練塔完成
	9 月 15 日	新潟県総合防災訓練を湯沢町で開催
	11 月 8 日	関越自動車道湯沢ICまで供用開始
	12 月 17 日	湯沢町消防団 消防庁長官特別表彰を受賞 （雪崩災害救助活動）
昭和 60 年	2 月 17 日	ホテル火災（湯沢町大字湯沢地内）
	9 月 26 日	第1回関越トンネル総合防災訓練開始
昭和 61 年	11 月 11 日	六日町少年婦人防火委員会設立
昭和 62 年	2 月 26 日	本署に大型救助工作車配置
	11 月 6 日	湯沢分署・大和分署に水槽付消防ポンプ自動車配置
昭和 63 年	3 月 30 日	JR上越線湯沢町土樽地内で展望列車「アルカディア号」火災発生
	4 月 1 日	第3次消防整備計画の策定
	12 月 4 日	ビル火災（湯沢町大字湯沢西中 死者2名）

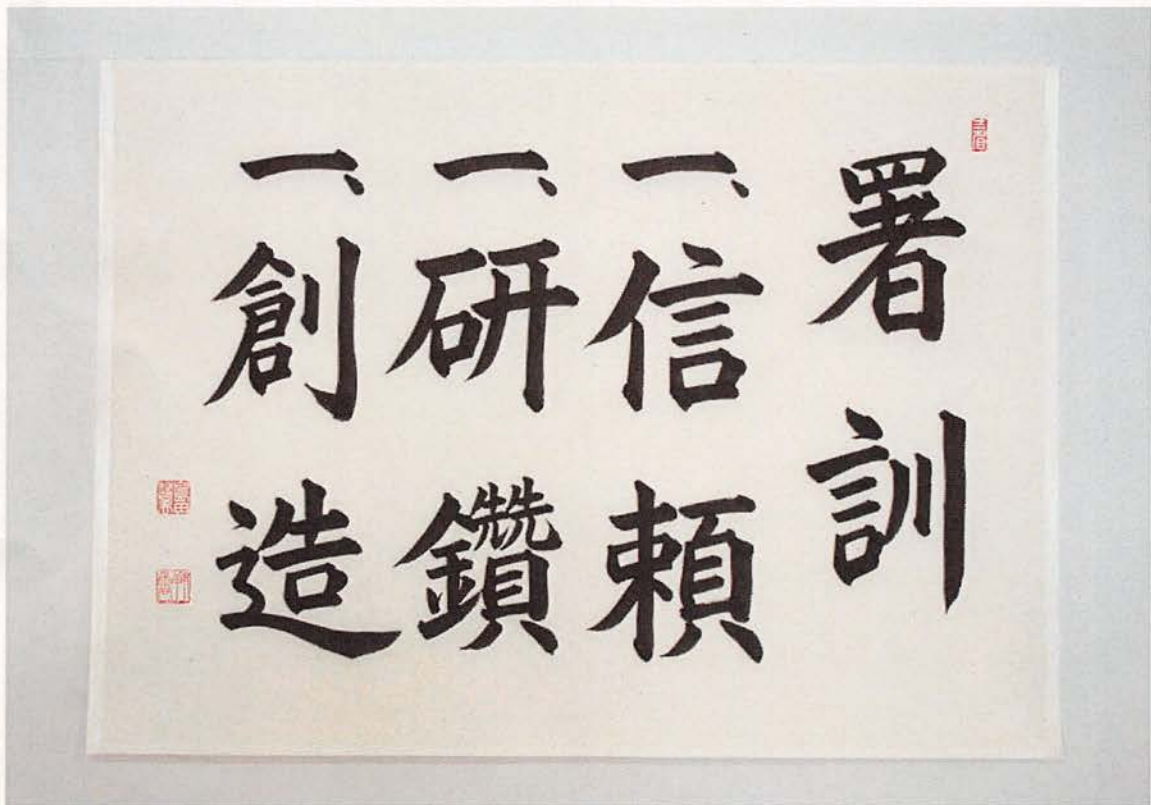
平成 元年	4月 1日	消防緊急情報システムⅡ型導入及び順次指令装置、新テレホンガイド導入
	9月 1日	管内リゾートマンション特別査察
	～ 9月 7日	
平成 2年	1月 1日	新潟県広域消防相互応援協定締結
	3月 8日	塩沢町消防団 消防庁長官表彰旗を受賞
	3月 20日	指令室に地図検索装置及び自動気象観測装置を導入
	6月 6日	日本消防協会東北支部消防連絡会議開催（湯沢町）
	～ 20日	
6月 23日	広域消防20周年記念行事開催	
平成 4年	1月 10日	湯沢分署新庁舎移転、業務開始
	4月 3日	南魚沼幼少年婦人防火委員会設立
	9月 6日	六日町婦人防火クラブ結成
	12月 16日	湯沢分署はしご付消防自動車（35m級）を配置
平成 5年	3月 3日	湯沢町消防団、消防庁長官表彰旗を受賞
	4月 1日	第4次消防整備計画策定
	6月 8日	救急車に患者監視装置（プロパックモニター）を装備
	7月 19日	本署、防火広報車を導入
	11月	湯沢分署、救助訓練塔完成（主塔、副塔）
平成 6年	12月 1日	各団に小型動力ポンプ付軽積載車を貸与
	12月 15日	大和分署、新庁舎移転 業務開始
平成 7年	4月 1日	新潟県消防防災ヘリコプター運用開始
	9月 1日	塩沢町婦人防火クラブ結成
	9月 1日	大和分署、県消防防災ヘリコプター給油施設設置
	11月 29日	本署、消防車庫棟新築
平成 8年	4月 1日	南魚沼郡山岳遭難防止対策協議会へ加入
	5月 31日	放射能防護服、放射能測定器配備
	12月 7日	長野県蒲原沢土石流災害現場へ応援出動（第1次隊）
	～ 9日	
	12月 12日	同上（第5次隊）
～ 14日		
12月 20日	本署、はしご付消防自動車（24m級）を配置	
平成 9年	9月 11日	湯沢分署、救急車新規購入し2台体制となる
平成 10年	3月 7日	自治体消防50周年記念式典（日本武道館）
	4月 1日	第5次消防整備計画策定
	4月 1日	六日町病院に「心電図伝送受信装置」を設置
	10月 28日	携帯電話から119番通報運用開始

平成 11 年	1 月 20 日	本署、小型ポンプ付水槽車を新規配置
平成 12 年	2 月 4 日	湯沢分署、高規格救急車を新規配置
	4 月 1 日	関越トンネル内救急業務を道路公団より引き継ぐ
平成 13 年	1 月 1 日	本署、非常用自家発電設備を設置
	1 月 4 日	中越地区地震
	2 月 12 日	スキー場で雪崩災害（大和町大字五箇地内 軽傷者1名）
	3 月 19 日	南魚沼郡広域事務組合を解散し、南魚沼郡広域連合を設立
	4 月 1 日	指令室指令台「消防緊急通信施設（Ⅱ型）」に更新及び新発信地表示システムを導入
平成 13 年	8 月	六日町欠ノ上地内に消防防災ヘリコプター緊急離着陸場を設置
	12 月 25 日	塩沢町消防無線サイレン新設
平成 14 年	4 月 1 日	南魚沼メディカルコントロール協議会設立
	11 月 25 日	大和町婦人防火クラブ結成
平成 15 年	4 月 1 日	第6次消防整備計画策定
	8 月 24 日	第54回新潟県消防大会を湯沢町で開催
平成 16 年	4 月 27 日	全国消防長会東北支部総会（湯沢町）
	7 月 13 日	新潟・福島豪雨（7.13水害）13～15日災害応援
	10 月 23 日	新潟県中越地震 25～31日災害応援
	11 月 1 日	六日町、大和町合併し南魚沼市となる
	11 月 1 日	南魚沼郡広域連合を南魚沼地域広域連合に名称変更する
平成 17 年	4 月 1 日	緊急消防援助隊登録（消火隊・救助隊・救急隊各1隊）
	10 月 1 日	南魚沼市と塩沢町が合併する
	10 月 25 日	携帯119受信装置整備運用開始
	11 月 30 日	湯沢分署、自家発電設備を設置
平成 18 年	1 月 6 日	平成18年豪雪 市町に豪雪災害救助法適用
	2 月 28 日	本署、指揮隊車を配置
	3 月 17 日	大和分署、自家発電設備を設置
	3 月 31 日	南魚沼地域広域連合を解散する
	4 月 1 日	南魚沼市消防本部となる。湯沢分署を湯沢消防署に格上げ
	4 月 1 日	南魚沼市六日町消防団、南魚沼市大和消防団、南魚沼市塩沢消防団と改名する
	11 月 28 日	大和分署、高規格救急車へ更新
平成 19 年	4 月 1 日	六日町消防団、大和消防団、塩沢消防団を合併し南魚沼市消防団1団体制となる
	7 月 16 日	新潟県中越沖地震 16～26日災害応援
	9 月 6 日	北越急行との合同訓練 参加人員75名
	～ 7 日	
	10 月 2 日	県立六日町病院多数傷病者合同救助訓練 参加人員200名

平成 19 年	10 月 14 日	南魚沼市消防団秋季連合演習 (六日町小学校：人員1,192名)
平成 20 年	3 月 7 日	自治体消防60周年記念式典(日本武道館)において、南魚沼市消防団(塩沢方面隊) 日本消防協会長特別表彰「まとい」受賞
	7 月 27 日	集中豪雨(ゲリラ豪雨)発生により、城内地区、東地区内河川において河川土砂災害発生
	8 月 29 日	第37回全国消防救助技術大会(北九州市)に引揚救助チームが初出場し、入賞
	10 月 16 日	関越自動車道大和スマートインターチェンジ供用開始
	10 月 23 日	県立六日町病院多数傷病者合同救助訓練(参加者240名)
	11 月 28 日	社団法人日本損害保険協会から高規格救急自動車寄贈により本署、高規格救急車2台体制となる
	12 月 22 日	湯沢署、指揮隊車を配置
平成 21 年	2 月 17 日	第64回トキめき新潟国体のスキー競技が南魚沼市(石打地区)及び湯沢町で開催
	~ 20 日	
	4 月 9 日	新潟県消防長会春季総会(開催地：南魚沼市消防本部)
	~ 10 日	
	5 月 16 日	新型インフルエンザ(A/H1N1)患者が国内で発生、管内では6月23日に発生し流行拡大
	7 月 23 日	フジロックフェスティバル(苗場)期間中救急隊1隊を現地(湯沢町浅貝)に常駐
	~ 27 日	
	8 月 20 日	第38回全国消防救助技術大会(横浜市)にロープブリッジ救出チームとロープブリッジ渡過が出場し、2種目とも入賞
	9 月 28 日	患者等搬送事業乗務員定期講習
	10 月 16 日	中部消防応援協定協議会を南魚沼市で開催
	10 月 23 日	中越大震災5周年記念追悼式(長岡市)
	11 月 12 日	救急隊員のうち46名に新型インフルエンザワクチン接種
	~ 12 月 4 日	
平成 22 年	2 月 10 日	南魚沼市消防団が日本消防協会長から表彰旗を受賞
	6 月 27 日	消防本部新庁舎の建設工事が始まる
	8 月 27 日	第39回全国消防救助技術大会(京都市)に引揚救助チームが出場し、入賞(全国大会へは3年連続出場)
	9 月 1 日	新潟県防災訓練が魚沼市で開催、当本部より救助隊1隊が訓練参加
	9 月 3 日	北越急行との合同訓練 参加人員21名
	11 月 13 日	南魚沼市・湯沢町危機管理フォーラム2010開催
平成 23 年	1 月 31 日	平成23年豪雪 市に豪雪災害救助法適用
	3 月 11 日	東日本大震災発生
	3 月 12 日	長野県北部地震発生
	3 月 14 日	緊急消防援助隊として宮城県石巻市へ出動(延べ派遣人員276名)
	~ 5 月 10 日	

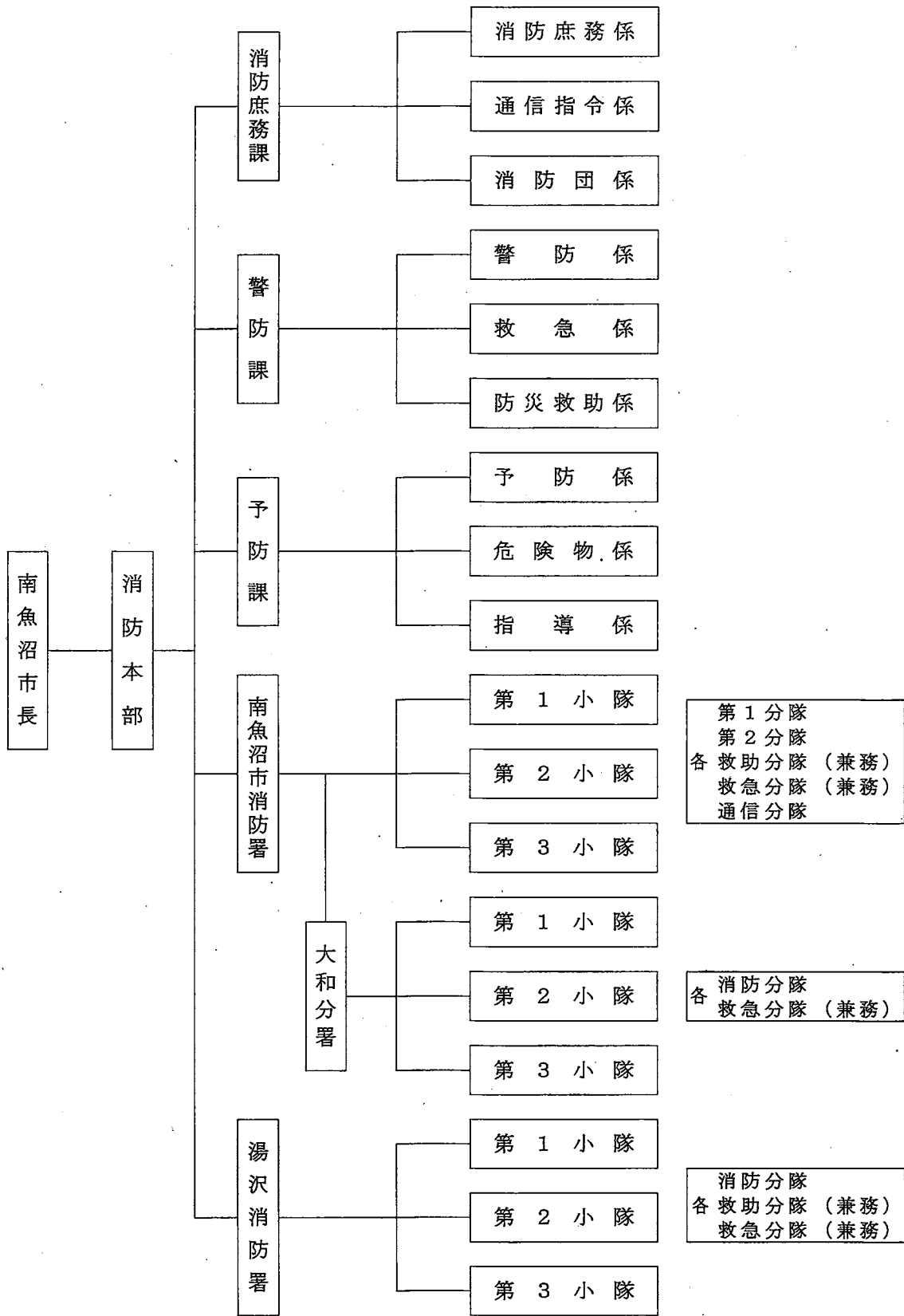
平成 23 年	7 月 27 日	新潟・福島豪雨災害発生 消防団員延べ約4,400名出動
	～ 29 日	
	9 月 1 日	消防本部新庁舎供用開始
	11 月 9 日	緊急消防援助隊の活動について総務大臣表彰を受賞
平成 24 年	1 月 30 日	湯沢町に豪雪対策本部設置
	1 月 31 日	南魚沼市に豪雪対策本部設置
	2 月 3 日	南魚沼市全域に災害救助法適用
	2 月 20 日	南魚沼市消防団が防災功労者消防庁長官表彰を受賞
	5 月 24 日	国道253号八箇峠トンネル内爆発事故発生 新潟県広域消防相互応援協定により県下14消防本部から48隊 233名の応援を受ける
	10 月 30 日	新潟県ドクターヘリコプター運航開始
平成 25 年	2 月 22 日	南魚沼市に豪雪対策本部設置 六日町地域、大和地域に災害救助法適用
	2 月 24 日	塩沢地域に新潟県災害救助条例適用
	4 月 1 日	初の女性消防吏員採用
	4 月 1 日	南魚沼市消防団再編により大和方面隊が新体制となる (5分団45部から4分団19部へ)
	5 月 16 日	消防本部訓練塔工事着工
	9 月 2 日	南魚沼市消防団が防災功労者内閣総理大臣表彰を受賞
	平成 26 年	3 月 31 日
4 月 1 日		南魚沼市消防団再編により六日町方面隊(4分団53部から26部) 塩沢方面隊(4分団50部から27部へ)が新体制となり再編完了
4 月 1 日		南魚沼市消防団に女性部設立
5 月 19 日		消防救急デジタル化事業本体工事の仮契約を締結し、2か年の整備 事業開始
10 月 13 日		南魚沼市消防団女性部の発足式開催
11 月 28 日		大峰山基地局の土木工事完了
平成 27 年		6 月 1 日
	7 月 15 日	南魚沼市消防団女性部総務大臣感謝状拝受
	8 月 29 日	第44回全国消防救助技術大会(神戸市)に引揚救助チームが出場 し、入賞
	9 月 18 日	消防救急デジタル無線基地局設備が完成し試験運用開始
	11 月 1 日	南魚沼市民病院開院
平成 28 年	4 月 1 日	消防救急デジタル無線の整備が完了し運用開始
	8 月 24 日	第45回全国消防救助技術大会(松山市)にロープブリッジ救出チ ームが出場し、入賞
	12 月 13 日	湯沢消防署配備の35m級はしご車を老朽化により廃車 南魚沼市消防署配備の25m級はしご車を湯沢消防署に配置換えする
	12 月 22 日	糸魚川市内で発生した大規模火災に対し、新潟県広域消防応援協定 に基づき消火隊を応援派遣(12月23日まで)

庶務關係



南魚沼市消防署「署訓」

1 消防本部機構



2 消防庁舎の現況

名称	区分	所在地	構造	建築年月	面積 (㎡)			
			主な設備	設置年月	敷地面積	建築面積	延べ面積	
南魚沼市消防本部 南魚沼市消防署		南魚沼市竹俣82番地2	鉄筋コンクリート造 2階建	平成23年 9月	6,011.60	1,143.62	2,042.98	
			非常用 自家発電設備	平成23年 9月				
			訓練塔 (主塔)	鉄骨造5階建		平成26年 3月	49.86	226.70
			訓練塔 (副塔)	鉄骨造3階建			45.18	120.20
南魚沼市湯沢消防署		南魚沼郡湯沢町大字 神立2586番地1	鉄骨造3階建	平成 4年 1月	3,425.00	584.00	1559.78	
			非常用 自家発電設備	平成17年11月				
南魚沼市消防署 大和分署		南魚沼市茗荷沢 1033番地1	鉄骨造2階建	平成 6年12月	5,221.00	822.11	1255.69	
			非常用 自家発電設備	平成18年 3月				



南魚沼市消防本部・消防署



消防訓練主塔・副塔



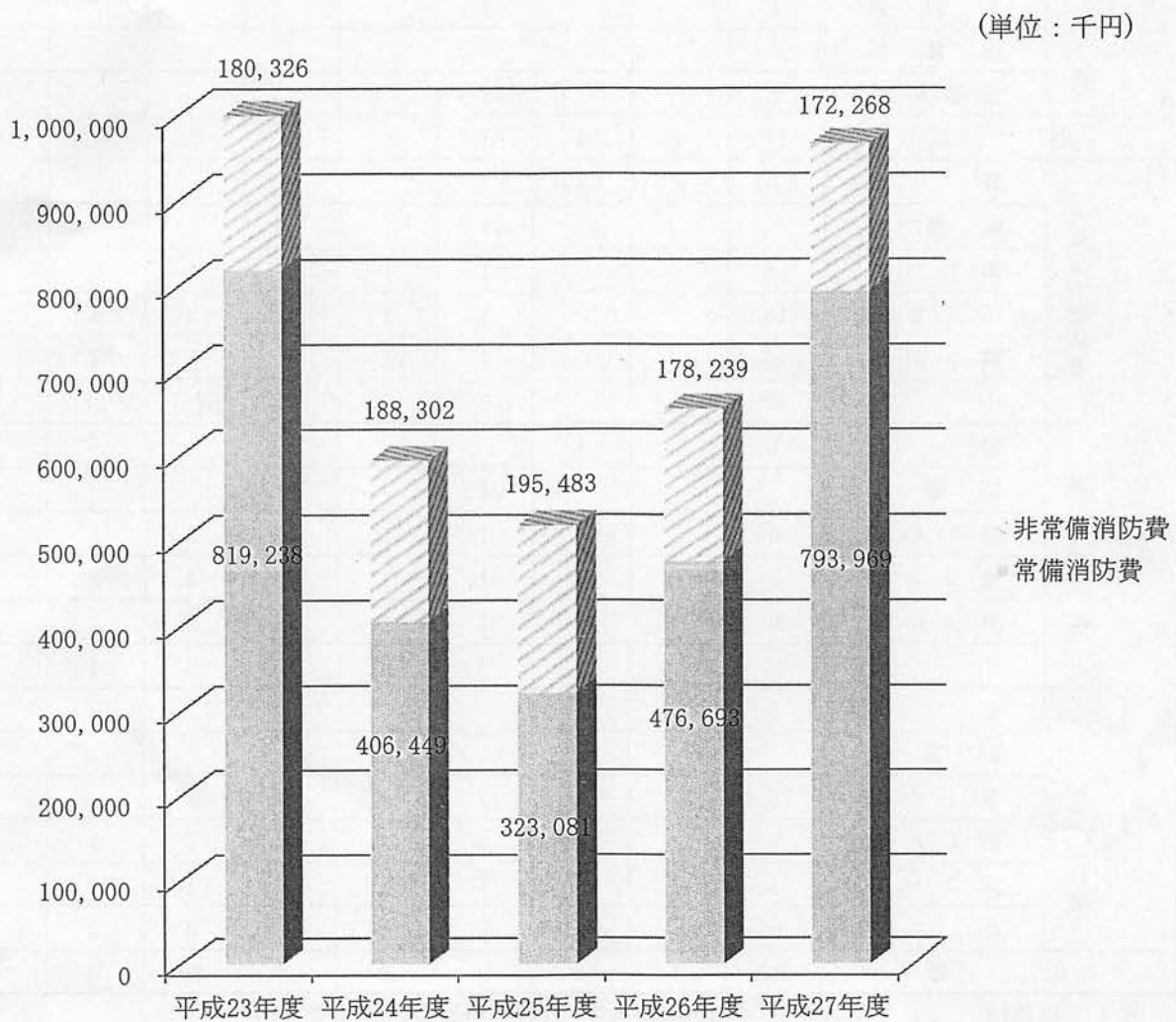
湯沢消防署



大和分署

3 過去5か年の消防費決算状況

区分 年度	消防費決算額 (千円)	内 訳		人口一人当たり 消防費 (円)	一世帯当たり 消防費 (円)
		常備消防費 (千円)	非常備消防費 (千円)		
平成 23	999,564	819,238	180,326	14,578	44,526
平成 24	594,751	406,449	188,302	8,636	25,790
平成 25	518,564	323,081	195,483	7,602	22,401
平成 26	654,932	476,693	178,239	9,710	28,201
平成 27	966,237	793,969	172,268	14,482	41,280



4 職員階級別配置状況

(平成28年4月1日現在 単位：人)

職・所属		階級	計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	行政職	
消防本部	消防長		1	1								
	次長		1		1							
	消防庶務課	課長		1		1						
		消防庶務係		2							1	1
		消防団係		2			1			1		
		通信指令係		1			1					
	警防課	課長		1		1						
		警防係		1			1					
		防災救助係		1			1					
		救急係		2			1			1		
	予防課	課長		1		1						
		予防係		1			1					
		指導係		1					1			
		危険物係		1			1					
小計			17	1	4	7		1	2	1	1	
消防署	南魚沼市消防署	署長	(1)		(1)							
		副署長				(1)						
		第1小隊	16			1	1	5	4	5		
		第2小隊	16			1	1	5	5	4		
		第3小隊	15			1	1	5	6	2		
		小計	47			3	3	15	15	11		
	湯沢署	署長	1		1							
		副署長				(1)						
		第1小隊	8			1	1	2	3	1		
		第2小隊	8			1	1	2	2	2		
		第3小隊	8			1	1	2	3	1		
		小計	25		1	3	3	6	8	4		
	大和分署	署長	1		1							
		副署長				(1)						
第1小隊		5			1	1	1	2				
第2小隊		5			1	1	1	1	1			
第3小隊		5			1	1	1	1	1			
小計		16		1	3	3	3	4	2			
合計			105	1	6	16	9	25	29	18	1	

※ () は兼任

※他1名(消防副士長)南魚沼市総務課に出向

5 職員階級別年齢状況

(平成28年4月1日現在 単位：人)

階級 年齢	計	消防監	消防	消防	消防	消防	消防	消防士	行政職
			司令長	司令	司令補	士長	副士長		
計	105	1	6	16	9	25	29	18	1
平均年齢	35.2	57.0	54.8	48.7	42.6	35.2	28.8	21.3	49
18歳～20歳	4							4	
21歳～25歳	14							14	
26歳～30歳	22						22		
31歳～35歳	23					16	7		
36歳～40歳	9					9			
41歳～45歳	8				8				
46歳～50歳	13			11	1				1
51歳～55歳	8		4	4					
56歳以上	4	1	2	1					

6 職員勤続年数状況

(平成28年4月1日現在 単位：人)

階級 年齢	計	消防監	消防	消防	消防	消防	消防	消防士	行政職
			司令長	司令	司令補	士長	副士長		
平均年数	13.3	0.0	34.2	29.0	22.4	12.2	6.3	2.1	2.0
計	105	1	6	16	9	25	29	18	1
1年未満	4	1						3	
1年以上～5年未満	21						7	13	1
5年以上～10年未満	27					5	20	2	
10年以上～15年未満	16					14	2		
15年以上～20年未満	6				1	5			
20年以上～25年未満	11			3	7	1			
25年以上～30年未満	5			4	1				
30年以上	15		6	9					

7 職員の特異技能・その他資格取得状況

(その1)

階級別免許・資格		計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
自動車運転免許	大型自動車免許（1種）	96		6	16	9	25	28	12
	普通自動車免許（1種）	104	1	6	16	9	25	29	18
	大型特殊自動車免許	22		3	5	2	7	4	1
	けん引免許	6			3	2		1	
消防設備士	甲種 第1類	4		1			2	1	
	甲種 第2類	2		1			1		
	甲種 第3類	2		1			1		
	甲種 第4類	5		1			3	1	
	甲種 第5類	3		1			1	1	
	甲種 特類	1					1		
	乙種 第1類	2		1		1			
	乙種 第3類	1		1					
	乙種 第4類	5		1	3	1			
	乙種 第5類	1		1					
危険物取扱者	甲種	6			1		3	1	1
	乙種 第1類	3					1	2	
	乙種 第2類	3					1	2	
	乙種 第3類	5				1	1	3	
	乙種 第4類	90		5	11	6	25	29	14
	乙種 第5類	3					1	2	
	乙種 第6類	4				1	1	2	

(その2)

階級別免許・資格		計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
無線技士	特殊無線技士 (無線電話乙)	15	1	3	10	1			
	第一級陸上特殊無線技士	2					2		
	第二級陸上特殊無線技士	15			5	7	3		
	第三級陸上特殊無線技士	72		2		1	22	29	18
救急関係	救急救命士	32		3	7	1	13	7	1
	気管挿管(認定)	16		2	7	1	4	2	
	薬剤認定(登録)	32		3	7	1	13	7	1
	処置拡大(登録)	29			7	1	13	7	1
	救急科(標準科)	76			4	8	23	24	17
	救急II課程	19		6	12	1			
小型移動式クレーン 運転技能講習		97		6	14	9	25	28	15
玉掛技能講習		99		6	16	9	25	28	15
二級小型船舶操縦士		13		1	3	1	7	1	
潜水士		70		2	7	4	19	28	10
オープンウォーター・ダイバー		37			4	2	13	16	2
テクニカルロープレスキュー		23			1	2	10	9	1
スイフトウォーターレスキュー		24			1	3	8	12	
可搬消防ポンプ等整備資格		16			7	2	6	1	
予防技術資格	防火査察	40		1	2		16	19	3
	消防用設備等	10			1		3	6	
	危険物	10					5	5	

8 職員研修受講状況

区 分		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
消防大学校	幹 部 科				1		
	救 助 科	1			1		
	警 防 科						
	救 急 科						
	予 防 科						
	危 険 物 科		1				
	違反是正特別講習		1				
新潟県消防学校	初 任 科	4	5	7	4	3	
	救助科	救 助 科	2	2	2	2	2
		高度救助コース				1	1
	警防科	警 防 科	2	2		2	1
		特 殊 災 害 科					
	予防科	予 防 査 察 科		2			1
		危 険 物 科			1		1
		火 災 調 査 科	1			2	
		救 急 科	4	6	6	3	3
	幹部教育	初 級 幹 部 科		1		1	
		中 級 幹 部 科	1				1
		上 級 幹 部 科		未実施			
		操 法 審 査 員 研 修	2	2	2	2	2
	指 導 救 命 士 養 成 研 修			1		1	
	救 急 救 命 研 修 所 研 修	1	1	3	3	2	
	救 急 救 命 士 処 置 拡 大 追 加 講 習			2	4		

警防関係



「坂戸山」薬師尾根での救助訓練

1 火災出動状況

(単位:件数)

火災種別	南 魚 沼 市				湯沢町	管外	合計
	塩沢地域	六日町地域	大和地域	小計			
建 物	6	2	1	9	2		11
林 野							0
車 両		1		1	2		3
そ の 他 ※	8	2	3	13	3		16
計	14	5	4	23	7		30

※ 道路法面、河川敷、休耕田原野等

2 救助出動状況

(単位:件数)

事故種別	南 魚 沼 市				湯沢町	管外	合計
	塩沢地域	六日町地域	大和地域	小計			
火 災							
交 通 事 故	14	8	8	30	8		38
水 難 事 故	1		1	2			2
自然災害事故							
機 械 事 故					1		1
建物等の事故							
ガス酸欠事故							
破 裂 事 故							
そ の 他 ※	9	7	2	18	13		31
計	24	15	11	50	22		72

※ その他の31件中、山岳救助活動22件、雪害による救助活動0件

3 災害出動状況

(単位:件数)

火災種別	南 魚 沼 市				湯沢町	管外	合計
	塩沢地域	六日町地域	大和地域	小計			
風 ・ 水 害			1	1	1		2
遭 難 ・ 捜 索	4	4	1	9	3		12
警 戒 ・ 偵 察	13	12	8	33	13		46
救 急 支 援 ※	27	34	21	82	21		103
そ の 他	1	1		2			2
計	45	51	31	127	38		165

※ 救急支援はドクターヘリの安全管理を含む

4 現有車両一覧

区分 所属	種別	車両 メーカー	車両番号	年式	機装 メーカー	車齢	摘要
消防本部 ・ 南魚沼市 消防署	ポンプ車	日野	長岡831ろ119	H22	モリタ	6	CD-1型 CAFS付・水槽600ℓ
	水槽車	いすゞ	長岡88や3376	H11	モリタ	17	B-3級小型動力ポンプ付 水槽9,000ℓ
	化学車	いすゞ	長岡800は126	H12	モリタ	16	I型 水槽容量1,400ℓ・薬液槽500ℓ
	救助工作車	日野	長岡800は282	H14	モリタ	14	II型 クレーン最大吊り上げ2.9t ウインチ最大牽引5.0t
	指揮車	トヨタ	長岡800さ9384	H24		4	ポータブルCASF(武蔵)車載
	救急1号車	トヨタ	長岡831ろ119	H22	トヨタ	6	
	救急2号車	トヨタ	長岡830す1609	H28	トヨタ	0	
	非常用救急車	トヨタ	長岡830ゆ119	H18	トヨタ	10	
	資機材搬送車	トヨタ	長岡800さ9352	H24		4	最大積載量1,000kg
	指令車	スバル	長岡800さ4141	H15		13	
	査察1号車	トヨタ	長岡501に1683	H28		0	
	査察2号車	三菱	長岡480け1773	H24		4	
	人員搬送車	トヨタ	長岡300と8810	H18		9	ハイエース10人乗り
輸送車	トヨタ	長岡831せ119	H19	トヨタ	10	運用を終了した救急車を使用	
大和分署	水槽付ポンプ車	いすゞ	長岡830な119	H16	モリタ	12	水槽容量1,500ℓ
	救急車	トヨタ	長岡830さ2703	H27	トヨタ	0	
	資機材搬送車	トヨタ	長岡800さ4599	H16		12	最大積載量1,000kg
	指令車	トヨタ	長岡831さ119	H19		9	
湯沢消防署	ポンプ車	日野	長岡832た119	H24	モリタ	4	CD-II型 救助資機材搭載 CASF付・水槽600ℓ
	水槽付ポンプ車	日野	長岡830ぬ119	H17	モリタ	11	水槽容量1,500ℓ
	はしご車	三菱	長岡88や3146	H8	モリタ	20	25m級
	指揮車	日産	長岡831ひ119	H20		8	
	救急1号車	トヨタ	長岡800す1588	H27	トヨタ	1	
	救急2号車	トヨタ	長岡832て119	H24	トヨタ	4	
	資機材搬送車	トヨタ	長岡800さ1109	H12		16	最大積載量1,000kg
査察車	三菱	長岡580つ8453	H23		5		

5 消防資機材一覧

(その1)

資機材		署別	本署	湯沢署	大和分署	計	備考	
放水 機 材	小型ポンプB-II		1			1		
	小型ポンプB-III				1	1		
	小型ポンプC-I		1	1	1	3		
	小型ポンプD-I			1		1		
	ホースカー		2			2	手引き	
	ウォーターチャージャー		1	1		2	水のう等への給水器具	
	ウォータージャケット		12	9	10	31	背負式水のう	
一般 救 助 用 機 材	はしご	カギ付はしご	2	4	1	7	チタン製	
		三連はしご	3	2	1	6	ステンレス製、アルミ製	
		マット型空気ジャッキ	2			2	ZUMRO23t、53t	
		救命索発射銃	1	1		2	空気圧式MS-63(本署、湯沢)	
		可搬式ウィンチ	2	2	1	5	チルホール	
		発動発電機	6	4	1	11		
		救助用縛帯	4	4	2	10		
		サバイバースリング	1	1	1	3		
	搬送 機 材		バスケットストレッチャー	1	2	1	4	タイタン(湯沢)
			平担架	1	1	1	3	東消式
		スノーボード	1	1		2		
一般 難 救 助 用 機 材	水 難	救命ボート(ゴム製)	2		1	3	ラフティングボート(本署、大和)含む	
		船外機	1			1		
	救 助	救命胴衣	22	13	8	43	PFD(本署10、湯沢9、大和5)	
		ウェットスーツ一式	10	4	3	17		
		ドライスーツ一式	3	2	1	6	水面活動用	
	器 具	潜水器具一式	4			4	日本アクアラング製	
		潜水用ポンベ	8			8		
		救命浮環	3	1	2	6		

(その2)

資機材		署別	本署	湯沢署	大和分署	計	備 考
油 圧 式 救 助 器 具	スプレッダー		3	2	2	7	ウェーバー社製(本署、湯沢) ユンカース社製(本署、大和) オグラ社製(本署、湯沢、大和)
	カッター		4	2	2	8	ウェーバー社製(本署、湯沢) ウェーバー社製コンビツール(本署) ユンカース社製(本署、大和) オグラ社製(本署、湯沢、大和)
	ラムシリンダー		1	1		2	ウェーバー社製(本署、湯沢)
	ペダルカッター		2	1	1	4	ルーカス社製(本署) オグラ社製(本署、湯沢、大和)
	エアカッター		1	1		2	スパカッター
	レシプロソー(空圧式)		1	1	1	3	タイガーエアソー
	レシプロソー (バッテリー式)		1			1	総務省貸与品
	エンジンカッター		2	1	1	4	ハスクバーナ社製(湯沢、大和)
	チェーンソー		1	1		2	エンジン式(本署、湯沢)
	削岩機		1			1	ピオニア121A
	ハンマードリル		2	1		3	総務省貸与品を含む
	酸素溶断機		1			1	酸素溶断機OZ
	携帯用破壊器具		1		1	2	ストライカー(本署、大和)
防 護 服	陽圧式化学防護服		2			2	米国環境保護局EPA基準レベルA相当 (ディスボタイプ)
	化学防護服		8	7	4	19	米国環境保護局EPA基準レベルB相当
	簡易型防護服		8		3	11	米国環境保護局EPA基準レベルC相当
	タイベックソフトウェア		170	64	65	299	放射線粉塵簡易防護服
	防毒マスク		17	3		20	総務省貸与品を含む
	空気呼吸器		16	10	8	34	ライフゼム
	空気ボンベ		48	33	26	107	
	酸素呼吸器		5			5	ドレーゲルBG-4JP(本署) カワサキOXZEM(湯沢)
	酸素ボンベ		7			7	酸素溶断機OZ用2本含む
	携帯警報器		14	7	8	29	スーパーパスII モーションスカウト

(その3)

資機材		署別		大和分署	計	備 考
		本署	湯沢署			
活線警報機			5		5	
送排風機		1	1		2	防爆型
防塵マスク		21	22	8	51	
測 定 器	ガス測定器	2	2	1	5	GX111(本署、湯沢) アルティア5(本署) イグザム2000(湯沢、大和) コスモテクター(大和)
	放射線測定器	5			5	総務省貸与品
	ポケット型線量計	13			13	総務省貸与品
そ の 他 の 器 材	移動式投光器	4			4	サークルライト×1 総務省貸与品×1 コミュニティー事業×2
	画像探索機	1	1		2	カールシーカーMY-400(本署) ポーカメNT-450(湯沢)
	エアータント	3			3	総務省貸与品を含む
	安全マット	3	2	2	7	
	移動式高圧コンプレッサー	1			1	パウアー社製
山 岳 用 機 材	ハーネス	20	12	6	38	ベツル、シンキングロック
	確保・登はん器具	19	27	19	65	ATC、グリグリ レスキューセンドー、クロール アッセンション、ユマール ロープクランプ類
	下降器具	26	20	12	58	エイト環、ストップ、レスキュー8 バーラック、スカラベ、ID
	滑車	16	29	12	57	
	登山靴	11	17	6	34	
	山岳ヘルメット	6	10	6	22	
	山岳担架	4	3	1	8	UT2000 スケッドストレッチャー ハーフスケッドストレッチャー パーティカルストレッチャー
	ピッケル	5	6	2	13	
	アイゼン	19	10	4	33	軽アイゼン含む
	ビーコン	19	13	6	38	雪崩埋雪者探知器
	山岳ウインチ	1			1	チロモント社製(CA-41)
	GPS	2	3	1	6	ガーミン
	背負子	3	1	1	5	キャリーボーン、楽々おんぶ
山岳テント	3	5		8	3人用簡易テント(本署3、湯沢2)	

平成 21 年度 総務省無償貸付「消防団救助資機材」一覧

資機材		署別	本署	湯沢署	大和分署	計	備 考
スコープ			1			1	剣先スコープ(970mm)
平バール			1			1	平バール(900mm)
金テコバール			1			1	金テコバール(900mm)
ジャッキ本体			1			1	マサダ製作所製、MS-2 耐荷重2t以上
投 光 器	投光器本体		1			1	CTW-501、500Wクラス
	発動発電機本体		1			1	ヤマハ発動機、EF7H、600Wクラス
	三脚		1			1	
	コードリール		1			1	30m
破 壊 用 機 材	手動式油圧カッター		1	1		2	ホルマトロ社製、 マルチツールHCT4120
	エンジンカッター本体		1	1		2	新ダイワ工業㈱製、EC90 乾燥質量7.5kg
	チェーンソー本体				1	1	ハスクバーナ社製、240e
	携帯用コンクリート 破壊器具本体		1	1		2	井本刃物㈱製、RED ONE (レッドワン)
4つ折り足付担架			1			1	4つ折りアルミ伸縮 把手伸縮タイプ
A E D	自動体外式除細動器本体		1			1	日本光電工業㈱製、AED-2100
	トレーニングユニット		1			1	TRN-2100
救急かばん			1			1	2ウェイタイプ (肩掛け オレンジ色)
収納箱			1			1	キャスター付き (資機材収納用)

平成 24 年度 総務省無償貸付

「小型動力消防ポンプ付軽積載車・消防団拠点資機材」一覧

資機材		署別	本署	湯沢署	大和分署	計	備 考
軽積載車						1	ダイハツ デッキバン (塩沢方面隊に配置)
可搬消防ポンプ						1	トーハツB2級 (4サイクル) (車載)
投 光 器	発電機付投光器		1			1	LEDバルーン投光器本体
	投光器用三脚		1			1	
	コードリール		1			1	30m
	発電機		1			1	ヤマハEF900is
ライフジャケット						15	(車載)
安全靴			5			5	現場活動用安全靴
非常用浄水システム			1			1	塩素、PH測定器、原水ホース
ト イ レ	トイレテント		2			2	天幕、4面側幕
	簡易トイレ		2			2	折畳便器
	消耗品マイレット		2			2	抗菌性凝固剤、排便袋
エ ア ー テ ン ト	本体テント		1			1	太陽工業社製 テント本体、内幕
	送風ユニットボックス		1			1	送風機、送風ホース
	連結布・表示布・防虫ネット		1			1	
	照明		1			1	LED蛍光灯本体、 延長コード10m
	エアーマット		1			1	
	暖房機		1			1	FF式ストーブ
組 立 シ ャ ワ ー	組立シャワー室		1			1	
	ボイラーユニット		1			1	
	発電機		1			1	新ダイワ産機社製 1.6KVA
	コードリール		1			1	30m

平成 25 年度 総務省無償貸付

「救助資機材搭載型消防ポンプ自動車」一覧

資機材		署別			計	備 考
		本署	湯沢署	大和分署		
消防ポンプ自動車					1	CD-1 (塩沢方面隊に配置)
救 助 資 機 材	電動式油圧コンビツール	1			1	オグラ社製
	エンジンカッター	1			1	ハスクバーナ社製
	チェーンソー				1	ハスクバーナー社製 (車載)
	油圧ジャッキ				1	マサダ製作所製 (車載)
	可搬ウインチ				1	リバティX5 カツヤマキカイ (車載)
	救命胴衣				6	ホイッスル付き 黄色 (車載)
	A E D	1			1	日本光電社製 AED-2150
	A E D トレーナー	1			1	日本光電社製
	布担架				1	オレンジ色 (車載)
	応急処置セット	1			1	アルミケース入り
	ガソリン携行缶				1	10ℓ (車載)
	拡声器				1	TOA株式会社製 (車載)
	救命浮環				1	オレンジ色 (車載)
	フローティングロープ				1	20m (車載)
	特定小電力トランシーバー				6	バーテックススタンダードLMR 合同会社製 (車載)
	コンクリート破壊器具				1	パークシブレスキューツール (車載)
	安全手袋				6	オレンジ色 (車載)
	ゴーグル				6	(車載)
	ハンディーライト				3	バッテリー式、100V 充電器 (車載)

6 公設水利の現況

(単位：基)

市町別 種別 (ト)		南 魚 沼 市				湯沢町	合 計
		塩沢地域	六日町地域	大和地域	小 計		
防 火 水 槽	60以上	4	3	3	10	0	10
	50～60未満	1	0	0	1	0	1
	40～50未満	47	44	83	174	21	195
	30～40未満	64	69	20	153	40	193
	20～30未満	30	39	20	89	11	100
	20未満	7	25	43	75	2	77
	合計 (地域別)	153	180	169	502	74	576
消 火 栓	口径65mm	824	1,114	592	2,530	401	2,931

7 耐震性貯水槽 (防火水槽) 設置状況

(単位：基)

市町別 規模 (ト)		南 魚 沼 市				湯沢町	合 計
		塩沢地域	六日町地域	大和地域	小 計		
公 設	60以上	4	2	3	9	0	9
	50～60未満	0	0	0	0	0	0
	40～50未満	7	15	10	32	7	39
	30～40未満	4	0	0	4	1	5
	20～30未満	1	0	0	1	0	1
	小 計	16	17	13	46	8	54
私設 (40以上)		1	10	5	13	0	13
合計 (公設+私設)		17	27	18	59	8	67

※私設の防火水槽は、主に開発行為等に関する消防指導要綱に基づいて設置されたものです。

8 消防施設の現況

種別	南 魚 沼 市				湯沢町	合 計
	塩沢地域	六日町地域	大和地域	小 計		
消 防 車 庫	30	29	23	82	18	100
消 防 器 具 庫	32	40	28	100	7	107
無 線 サ イ レ ン	7	4	5	16	11	27
モ ー タ ー サ イ レ ン	66	71	41	178	10	188
ホ ー ス 乾 燥 柱	1	2	3	6	14	20

9 消防ポンプ自動車等現有状況（消防団）

種別	南 魚 沼 市				湯沢町	合 計	
	塩沢地域	六日町地域	大和地域	小計			
消防ポンプ 自動車	4	4	3	11	4	15	
小型動力ポンプ付 積載車	8	10	7	25	9	34	
小型動力ポンプ付 軽積載車	18	15	13	46	5	51	
計	30	29	23	82	18	100	
小型 ポン プ	B-3級	19	25	23	67	4	71
	C-1級	13	15	5	33	9	42
計	32	40	28	100	13	113	

※平成28年中、消防団車両の更新状況

ポンプ車から積載車に更新：六日町方面隊第2分団第3部（宮）

積載車から軽積載車に更新：六日町方面隊第2分団第6部（野中）

※表中、小型動力ポンプ欄に記載のB-3及びC-1は「動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令」で定められたポンプ性能による級別を表すものです。

10 緊急消防援助隊

緊急消防援助隊は、平成7年1月17日に発生した、阪神・淡路大震災での教訓(人命救助活動等を行う応援部隊の早期出動の必要性等)を踏まえ、平成7年6月に創設された。その後、平成15年6月に消防組織法の改正により法制化され、平成16年4月から法制度上明確化のうえ新たに発足した。

緊急消防援助隊に係る施設の整備や編成等の基本的な事項についての計画は総務大臣が策定し、これに基づいて消防庁長官が全国の消防本部から部隊登録をおこなう。大規模災害や特殊災害が発生した際には、消防庁長官の指示または求めにより登録された部隊が出動する。

平成23年3月11日午後2時46分、三陸沖を震源とするマグニチュード9.0(国内観測史上最大)の巨大地震「東北地方太平洋沖地震」が発生した。この地震に伴い、東北地方太平洋沿岸部に波高10メートルを超える大津波が押し寄せ、東北地方に未曾有の被害をもたらした。この地震による一連の震災の名称は「東日本大震災」とされた。

南魚沼市消防本部は新潟県隊として、平成23年3月14日から5月10日までの間(40日間)にわたり、延べ25隊72名を宮城県石巻市に派遣し、消火部隊・救急部隊として消防活動を行った。

平成26年3月には、「緊急消防援助隊の編成及び施設の整備等に係る基本的な事項に関する計画」が改正された。今後、東日本大震災を上回る被害が想定される南海トラフ地震等に備え、大規模かつ迅速な部隊投入のための体制整備が不可欠とされ、平成28年4月現在の登録数5,301隊(重複登録を除く。)から平成30年度末までに6,000隊の登録を目標としている。当本部も湯沢消防署の高規格救急車更新に合わせ、緊急消防援助隊車両として登録し、1隊増隊の合計4隊での運用となった。

◇南魚沼市消防本部の登録状況

登録部隊	車両種別	配置場所
消火小隊	化学消防ポンプ自動車	南魚沼市消防署
救助小隊	救助工作車(Ⅱ型)	南魚沼市消防署
救急小隊	高規格救急車(2台)	湯沢消防署、大和分署

◇南魚沼市消防本部の派遣状況

東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)

派遣期間	平成23年3月14日から5月10日までの40日間			
派遣先	宮城県石巻市			
活動概要	消火活動、救急活動及び行方不明者の捜索活動			
派遣規模	消火隊	救急隊	後方支援隊	合計
	8隊 40名	3隊 9名	14隊 23名	25隊 72名

1 1 消防相互応援協定等の締結状況

協定の名称	締結年月日	対象災害	協定締結市町村
中部消防応援協定	S 35. 10. 8 (H22. 3. 31 再締結)	全ての災害	新潟県中越地区、市・組合 消防の 10 機関
中部消防応援協定に基づく 覚書	S 61. 4. 1 (H18. 4. 1 再締結)	全ての災害	小出郷広域事務組合 (現、魚沼市消防本部)
中部消防応援協定に基づく 覚書	H18. 4. 1	全ての災害	十日町地域広域事務組合 (現、十日町地域消防本部)
利根、沼田広域市町村圏振 興整備組合・南魚沼郡広域 事務組合における消防相互 応援に関する協定	S 57. 4. 1 (H18. 4. 1 再締結)	全ての災害	利根、沼田広域市町村圏 振興整備組合
同上 協定に基づく覚書	H3. 4. 1		
	H5. 4. 1		
	H12. 3. 9 H16. 11. 1		
関越自動車道小出、六日町 間相互消防応援協定	S 58. 10. 25 (H20. 12. 16 再締結)	高速道路におけ る全ての災害	小出郷広域事務組合 (現、魚沼市消防本部)
新潟県広域消防相互応援協 定	H2. 1. 1	全ての災害	新潟県内市町村・組合消防 本部の 38 機関
新潟県広域消防相互応援協 定に基づく覚書	H17. 9. 1		
新潟県消防防災ヘリコプタ ー応援協定	H7. 4. 1	全ての災害	新潟県及び市町村等の 39 機関
一般国道 291 号線、城山ト ンネル内における災害出動 等に関する覚書	H12. 9. 22 (H18. 4. 1 再締結)	城山トンネル内 で発生する全て の災害	小出郷消防本部 (現、魚沼市消防本部)
自治体境界道路トンネルに おける災害出場等に関する 覚書	H14. 8. 1 (H18. 4. 1 再締結)	大沢山トンネル 八箇トンネル 十二峠トンネル	十日町地域広域事務組合 (現、十日町地域消防本部)

1 2 消防相互応援協定に基づく活動状況

◇平成 16 年 7 月 新潟・福島豪雨災害

派遣期間	平成 16 年 7 月 13 日～15 日	出 動 先	三条市・見附市
活動内容	水害により孤立した住民のボートによる救出及び水害警戒		
派遣規模	救 助 隊		合 計
	2 隊 12 名		2 隊 12 名

◇平成 16 年 10 月 新潟県中越地震

派遣期間	平成 16 年 10 月 23 日～31 日	出 動 先	川口町・十日町市	
活動内容	川口町への救助出動（途中帰署）及び十日町市での救急活動、給水支援			
派遣規模	消 防 隊	救 急 隊	支 援 隊	合 計
	1 隊 4 名	4 隊 12 名	6 隊 12 名	11 隊 28 名

◇平成 19 年 7 月 新潟県中越沖地震

派遣期間	平成 19 年 7 月 16 日～26 日	出 動 先	柏崎市		
活動内容	警戒パトロール、夜間巡回及び救急搬送				
派遣規模	救 助 隊	消 防 隊	救 急 隊	後方支援隊	合 計
	3 隊 15 名	2 隊 7 名	8 隊 30 名	1 隊 2 名	14 隊 54 名

◇平成 23 年 7 月 新潟・福島豪雨災害

派遣期間	平成 23 年 7 月 29 日	出 動 先	三条市
活動内容	土嚢搬送		
派遣規模	救 助 隊		合 計
	1 隊 5 名		1 隊 5 名

◇平成 24 年 5 月 国道 253 号八箇峠トンネル内爆発事故（受援）

活動期間	平成 24 年 5 月 24 日～27 日	出 動 先	南魚沼市欠之上地内
活動内容	未開通の八箇峠トンネル内で爆発事故が発生し、トンネル内で作業していた 4 名と連絡が取れなくなった。協定に基づく応援要請により県内消防機関の応援を得て、4 日間に渡る救助活動を実施した。		
受援規模	応援消防本部数	活動隊数（延べ隊数）	活動人員（延べ人員）
	県内 14 消防本部	48 隊	233 名

◇平成 28 年 12 月 糸魚川大火

派遣期間	平成 28 年 12 月 22 日～23 日	出動先	糸魚川市
活動内容	糸魚川市内で発生した大規模火災への消火活動		
派遣規模	消 防 隊	合 計	
	2 隊 10 名	2 隊 10 名	

予防関係



一日消防署長・防火パレード

平成 28 年 11 月 9 日、FM 雪国アナウンサー塩谷真美さんを一日消防署長にお招きし、野の百合保育園児、消防団女性部と共に防火パレードを実施しました。

【火災統計】

平成28年の管内の火災発生件数は31件で、前年比では2件の増であった。火災種別では、建物火災が5件減少し、うち住宅火災は3件減少した。

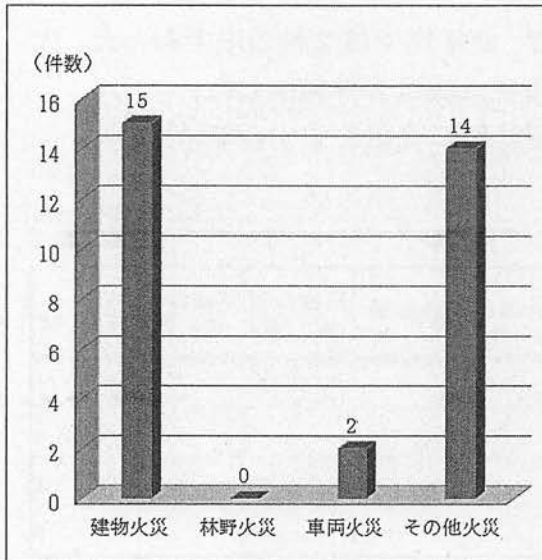
引き続き、住宅用火災警報器の設置、維持管理の啓発をすすめていきたい。

1 市町別火災発生状況

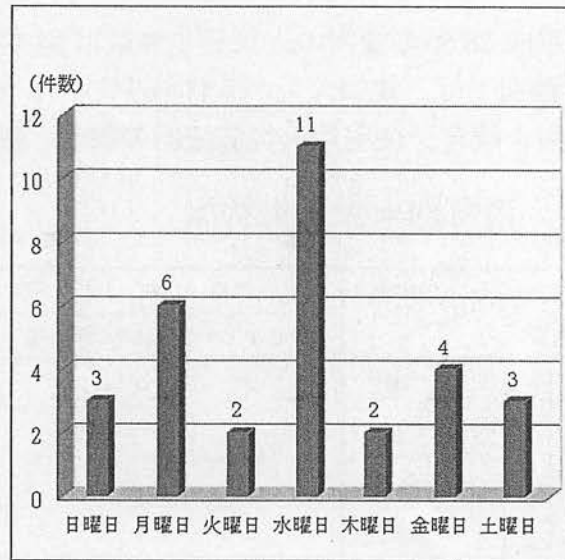
(単位:件)

項目	市町別	南 魚 沼 市				湯 沢 町	平成28年 合 計	平成27年 合 計	前 年 度 比 較	
		塩沢地域	六日町地域	大和地域	小 計					
火 災 件 数	建 物 火 災	全 焼	3	2	1	6		6	5	1
		半 焼							5	△ 5
		部 分 焼			1	1		1	8	△ 7
		ぼ や	3	1		4	4	8	2	6
		小 計	6	3	2	11	4	15	20	△ 5
	林 野 火 災									
	車 両 火 災			1	1	1	2	2		
	そ の 他 火 災	6	3	3	12	2	14	7	7	
	計	12	7	5	24	7	31	29	2	
	り 災 世 帯	全 損	2	1	1	4		4	10	△ 6
半 損										
小 損		1			1	2	3	10	△ 7	
計		3	1	1	5	2	7	20	△ 13	
り 災 人 員	16	4	7	27	4	31	52	△ 21		
損 害 額	建 物 (千円)	65,334	6,259	3,098	74,691	383	75,074	114,570	△ 39,496	
	林 野 (千円)									
	車 両 (千円)		11,180		11,180	18	11,198	224	10,974	
	そ の 他 (千円)							365	△ 365	
	計 (千円)	65,334	17,439	3,098	85,871	401	86,272	115,159	△ 28,887	
焼 損 面 積 等	焼損床面積 (㎡)	1,042	282	423	1,747		1,747	2,304	△ 557	
	林 野 (a)									
	車 両 (台)		1		1	1	2	2		
死 者 (うち自損行為)							1	△ 1		
負傷者 (うち30日死者)			2		2		4	△ 2		

2 火災種別発生件数



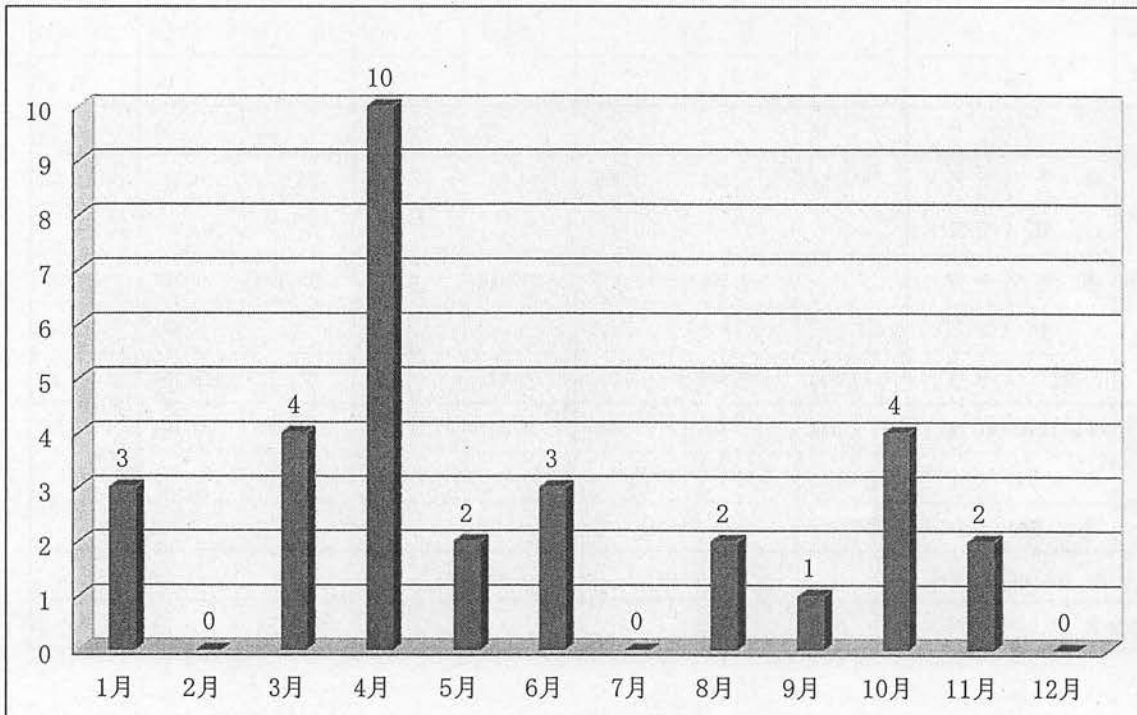
3 曜日別火災発生件数



その他火災内訳：①焼身自殺 1件、②花火が枯草に着火 1件、③害虫駆除によるもの 1件、
 ④枯草等の焼却によるもの 5件、⑤ゴミの焼却によるもの 1件、
 ⑥トラクター装着式草刈り機を稼働中に火花が枯草に着火 1件、⑦原因不明 4件

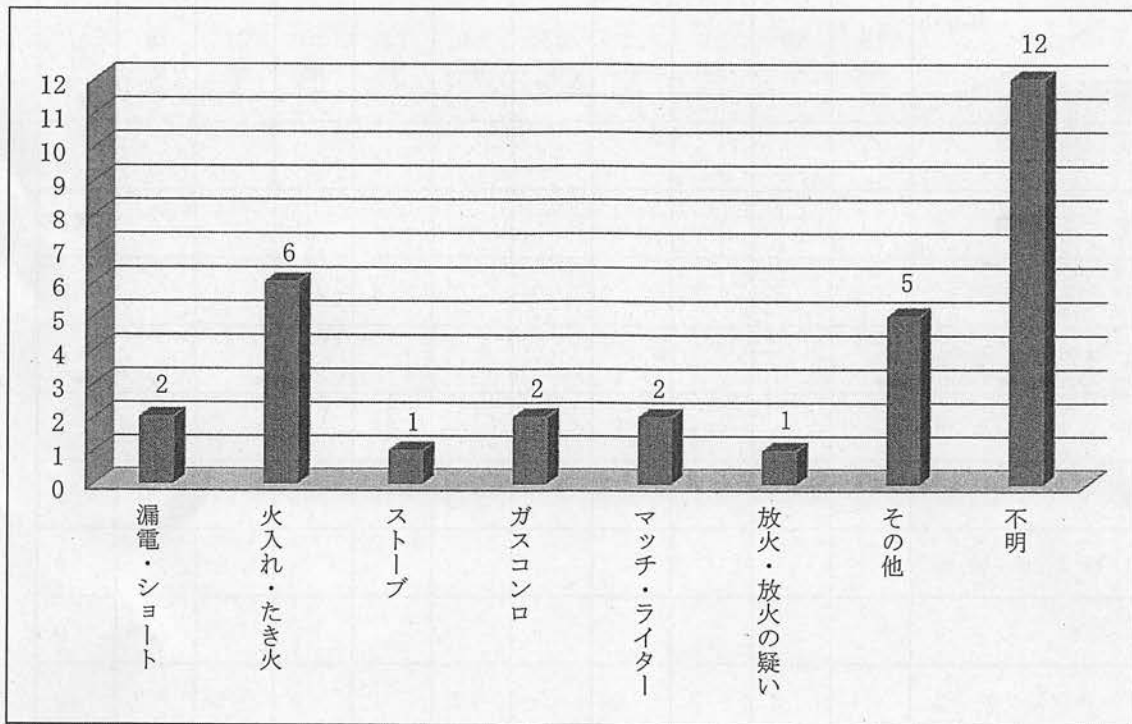
4 月別火災発生件数

(単位:件)



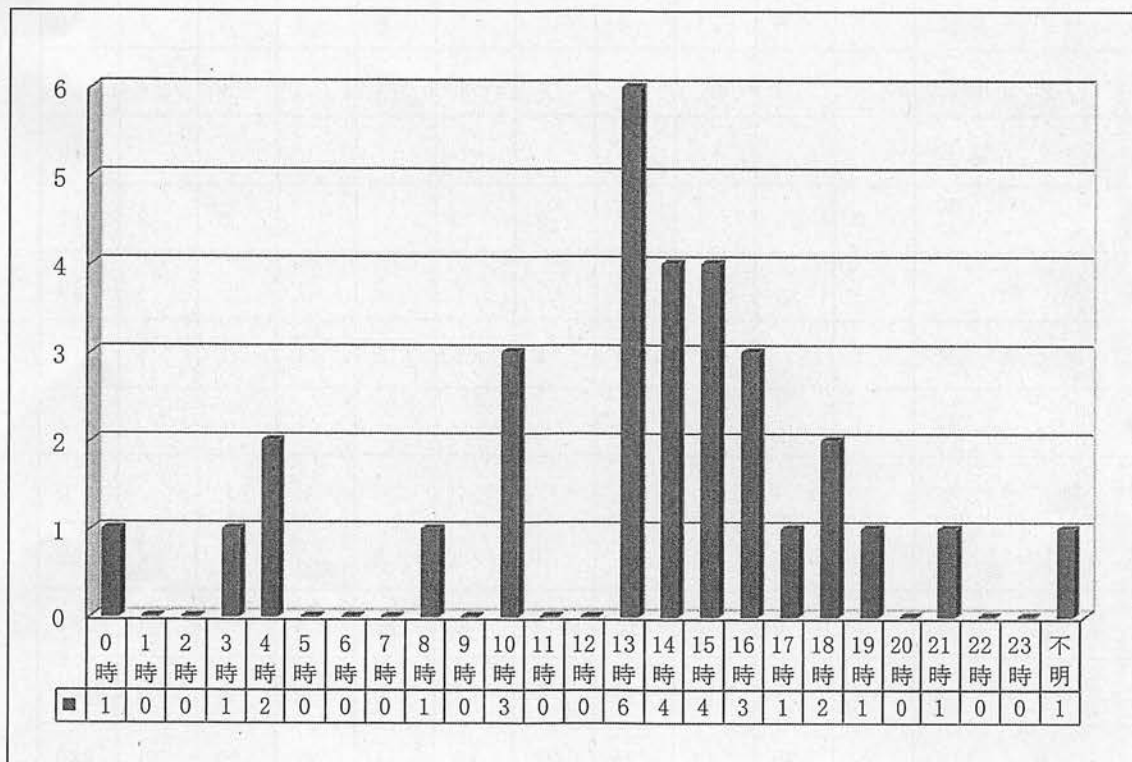
5 原因別火災発生件数

(単位:件)



6 時間帯別火災発生件数

(単位:件)



7 過去10か年の原因別火災発生件数

(単位:件)

原因	年別										計
	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	
たばこ			3								3
火遊び											0
ストーブ	2	1	2		3	2	3	1	2		16
風呂・かまど											0
炉・ボイラー				3			1	3			7
煙突										1	1
(粉) 乾燥機											0
あんか・こたつ											0
ガスこんろ	1	3	3	2		2	1	3	2	2	19
取灰・わらくず							1	1		1	3
火入れ・たき火	9	2	7	1		1	2	4	4	7	37
マイタチ ライター		1			1		1		1	1	5
ローソク・線香											0
漏 シ ョ ー 電 ト	3	3	1		2				6	2	17
電 気 器 具	1			3	1	2	1	1		1	10
交 通 事 故	1				2	1	1	1			6
溶 接	1			1							2
自 然 発 火											0
放 火 の 疑 火 い	2	6	3		1		3		1	1	17
不 明	3	5	18	13	7	6	11	4	9	11	87
そ の 他	6	7	10	2	5	2	6	4	4	4	50
計	29	28	47	25	22	16	31	22	29	31	280

8 火災発生件数の推移

(単位:件)

市町別 年別	南 魚 沼 市				湯沢町	合 計
	塩沢地域	六日町地域	大和地域	小 計		
平成19年	9	9	4	22	7	29
平成20年	8	8	6	22	6	28
平成21年	10	16	7	33	14	47
平成22年	6	3	4	13	12	25
平成23年	6	8	3	17	5	22
平成24年	5	6	3	14	2	16
平成25年	12	8	5	25	6	31
平成26年	7	7	4	18	4	22
平成27年	1	9	12	22	7	29
平成28年	12	7	5	24	7	31

◇過去最多の火災発生件数：昭和60年 62件

◇過去最少の火災発生件数：平成24年 16件

平成 28 年度 防火標語・防火ポスター最優秀作品

【防火ポスターの部】

最優秀賞



南魚沼市立第一上田小学校
平賀詩大さん

【防火標語の部】

一般の部・最優秀賞

「消し忘れしない させない 我が家のキマリ」
小林晏政さん

小学生の部・最優秀賞

「消したかな たぶんきつとは 再確認！」
南魚沼市立浦佐小学校
丸山有実さん

【予防統計】

9 市町別防火対象物数・防火対象物立入検査実施状況

政令別表第一 区分(市町別)		防火対象物数					立入検査						
		南魚沼市			湯沢町	計	南魚沼市			湯沢町	計		
		塩沢地域	六日町地域	大和地域			塩沢地域	六日町地域	大和地域				
1	イ	劇場・映画館等		2		2			1		1		
	ロ	公会堂・集会場		55	63	40	22	180	6	9	7	5	27
2	イ	キャバレー・カフェー等					1	1					
	ロ	遊技場・ダンスホール		2	6		1	9	1	4			5
	ハ	性風俗関連特殊店舗											
	ニ	カラオケボックス等		1				1		1			1
3	イ	待合・料理店		6	13	2		21	1	10	1		12
	ロ	飲食店		57	47	28	52	184	35	8	14	12	69
4		百貨店・マーケット等		41	58	19	24	142	18	21	6	8	53
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所		212	63	12	293	580	130	31	16	247	424
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅		82	229	150	172	633				1	13
6	イ	病院・診療所・助産所		4	8	4	1	17	1	3	3		7
	ロ	老人短期入所施設等		6	12	5	1	24	5	7	5	1	18
	ハ	老人デイサービス等		17	27	12	8	64	15	10	12	1	38
	ニ	特別支援学校等		1	1			2	1	1			2
7		小中高等学校・大学等		9	14	10		33					
8		図書館・博物館・美術館		1	2	1	1	5	1			1	2
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場											
	ロ	一般浴場		1			5	6					
10		停車場等		1	2	1	2	6					
11		神社・寺院・教会		17	24	11	4	56	1	1			2
12	イ	工場・作業場		124	261	140	27	552	24	24	20	6	74
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ											
13	イ	自動車車庫・駐車場		12	13	14	18	57	1	2	3		6
	ロ	飛行機等の格納庫											
14		倉庫		97	116	89	33	335	5	2	1	3	11
15		前項に該当しない事業場		113	192	88	132	525	7	4	6	20	37
16	イ	特定用途のある複合用途		96	205	58	158	517	22	31	10	26	89
	ロ	その他の複合用途		24	70	40	62	196	2	6	1		9
17		重要文化財等		1		1	1	3					
18		アーケード			2		2	4					
計				980	1,428	727	1,020	4,155	276	175	107	343	901

※防火対象物数は延べ面積150㎡以上のものを記載

10 業態別中高層防火対象物

用途	用途名称	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	20	30	計
		階	階	階	階	階	階	階	階	階	階	階	階	階以上	階以上	
1	イ 劇場・映画館等															
	ロ 公会堂・集会場															
2	イ キャバレー・カフェー等															
	ロ 遊技場・ダンスホール															
	ハ 性風俗関連特殊店舗															
	ニ カラオケボックス等															
3	イ 待合・料理店															
	ロ 飲食店	5														5
4	百貨店・マーケット等															
5	イ 旅館・ホテル・宿泊所	80	22	7	4	5					1	1		1	1	122
	ロ 寄宿舎・下宿・共同住宅	50	13	8	1	1	1	2	4	4	11	13	7		3	118
6	イ 病院・診療所・助産所						1									1
	ロ 老人短期入所施設等	1														1
	ハ 老人デイサービス等	1	3													4
	ニ 特別支援学校等															
7	小中高等学校・大学等	7														7
8	図書館・博物館・美術館															
9	イ 蒸気浴場・熱気浴場															
	ロ 一般浴場															
10	停車場等															
11	神社・寺院・教会															
12	イ 工場・作業場	8		2		1										11
	ロ 映画スタジオ・テレビスタジオ															
13	イ 自動車車庫・駐車場															
	ロ 飛行機等の格納庫															
14	倉庫	1														1
15	前項に該当しない事業場	5	2													7
16	イ 特定用途のある複合用途	24	8	1	1		2				1		3			40
	ロ その他の複合用途	9	1									1				11
17	重要文化財等															
18	アケード															
計		191	49	18	6	7	4	2	4	4	13	15	10	1	4	328

1.1 消防用設備等検査状況

(単位:件)

市町別 消防用設備別	南魚沼市						湯沢町		計	
	塩沢地域		六日町地域		大和地域		平成27年	平成28年	平成27年	平成28年
	平成27年	平成28年	平成27年	平成28年	平成27年	平成28年				
消火器	9	6	16	12	12	9	6	6	43	33
屋内消火栓設備			2	1		1	1	1	3	3
スプリンクラー設備			3		2	1	2	2	7	3
水噴霧消火設備					1				1	
泡消火設備										
不活性ガス消火設備										
ハロゲン化物消火設備								2		2
粉末消火設備			1			1			1	1
屋外消火栓設備	1			1					1	1
動力消防ポンプ設備		2								2
自動火災報知設備	8	4	18	16	8	15	14	7	48	42
ガス漏れ火災警報設備										
漏電火災警報器										
消防機関へ通報する 火災報知設備	2	2	5	8	4	2	1	2	12	14
非常警報設備	1	2	4	4	4	2	8	4	17	12
避難器具	4			1	1		2	1	7	2
誘導灯	8	6	8	7	5	4	9	12	30	29
誘導標識	1	3	6	5	7	3			14	11
消防用水			1		1				2	
排煙設備										
連結散水設備										
連結送水管					1				1	
非常コンセント設備										
無線通信補助設備										
パッケージ型消火設備	1		2	2	1	1			4	3
計	35	25	66	57	47	39	43	37	191	158

1 2 建築同意状況

(1) 用途別、市町別建築同意件数

(単位：件)

種別	南魚沼市					湯沢町					合計
	新築	増築	改築	その他	小計	新築	増築	改築	その他	小計	
専用住宅	20	3	5	2	30	2			1	3	33
店舗・飲食店	9			1	10	1				1	11
共同住宅	2				2				1	1	3
車庫・倉庫	36	12	2	6	56	6				6	62
工場・作業場	9	6		5	20	1			1	2	22
旅館・ホテル						1			1	2	2
その他	19	2	2	4	27	3				3	30
計	95	23	9	18	145	14			4	18	163

(2) 建築同意件数の推移

(単位：件)

市町別		年別				
		平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
南魚沼市	塩沢地域	44	47	45	35	41
	六日町地域	66	43	57	62	65
	大和地域	17	53	32	42	39
湯沢町		18	15	18	18	18
計		145	158	152	157	163

1 3 市町別中高層防火対象物数

(単位：棟)

市町別	階数別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	20	30	計
		階	階	階	階	階	階	階	階	階	階	階	階以上	階以上	階以上	
南魚沼市	塩沢地域	58	7	5	1	1					1	2	2			77
	六日町地域	36	5	4			1					1				47
	大和地域	12	4	3		2	1									22
	小計	106	16	12	1	3	2				1	3	2			146
	湯沢町	109	33	12	5	4	2	2	4	4	12	12	8	1	4	212
	合計	215	49	24	6	7	4	2	4	4	13	15	10	1	4	358

1 4 南魚沼地域防火協会、参加団体、会員数の推移

平成19年～平成28年

市町別	南 魚 沼 市						湯 沢 町		賛 助 会 員		計	
	塩 沢 地 域		六 日 町 地 域		大 和 地 域		団 体	会 員	団 体	会 員	団 体	会 員
	団 体	会 員	団 体	会 員	団 体	会 員						
平成19年	11	401	7	168	2	20	13	457	6	2,546	39	3,592
平成20年	12	393	7	166	2	18	13	452	6	2,489	40	3,518
平成21年	13	388	7	156	2	18	12	443	6	2,459	40	3,464
平成22年	13	372	7	147	2	18	12	425	6	2,431	40	3,393
平成23年	12	359	7	147	2	18	11	424	6	2,431	38	3,379
平成24年	12	333	7	133	2	15	11	415	6	2,315	38	3,211
平成25年	12	327	7	119	2	19	11	414	6	2,289	38	3,168
平成26年	12	312	7	118	2	14	11	390	6	2,258	38	3,092
平成27年	12	307	7	117	2	12	11	382	6	2,254	38	3,072
平成28年	12	302	7	116	2	11	11	369	6	2,222	38	3,020

賛助会員：塩沢商工会 六日町商工会 大和商工会 湯沢町商工会 南魚沼建設業協会
新潟県石油商業組合南魚沼支部

15 危険物施設数

市町別 区分	南魚沼市						湯沢町		計	
	塩沢地域		六日町地域		大和地域		許可	検査済	許可	検査済
	許可	検査済	許可	検査済	許可	検査済				
屋内貯蔵所	7	7	10	10	3	3	4	4	24	24
屋外タンク貯蔵所	21	21	15	15	7	7	14	14	57	57
屋内タンク貯蔵所	4	4	1	1	3	3	7	7	15	15
地下タンク貯蔵所	154	154	97	97	44	44	206	206	501	501
簡易タンク貯蔵所							2	2	2	2
移動タンク貯蔵所	27	27	35	35	26	26	23	23	111	111
屋外貯蔵所			2	2	1	1			3	3
給油取扱所	13	13	29	29	12	12	18	18	72	72
販売取扱所	1	1							1	1
移送取扱所									0	0
一般取扱所	40	40	28	28	28	28	55	55	151	151
計	267	267	217	217	124	124	329	329	937	937

16 危険物施設の許可・検査実施状況

(単位:件)

市町別 区分	南魚沼市									湯沢町			計		
	塩沢地域			六日町地域			大和地域			設置	変更	検査	設置	変更	検査
	設置	変更	検査	設置	変更	検査	設置	変更	検査						
屋内貯蔵所	3		3	2	1	1							5	1	4
屋外タンク貯蔵所		4	2										0	4	2
屋内タンク貯蔵所													0	0	0
地下タンク貯蔵所					1	1		1	1		3	3	0	5	5
簡易タンク貯蔵所													0	0	0
移動タンク貯蔵所	2	1	2	4	2	6	2	1	2	1	1	2	9	5	12
屋外貯蔵所													0	0	0
給油取扱所	1	2	3		3	3		1	1		1	1	1	7	8
販売取扱所	1		1										1	0	1
移送取扱所													0	0	0
一般取扱所		1	1	1	2	2	1	2	2		2	2	2	7	7
計	7	8	12	7	9	13	3	5	6	1	7	8	18	29	39

17 危険物製造所等の申請・届出事務処理状況

(単位:件)

種別	月別												計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
設置許可件数	2		1	2		4	2		2	1		4	18
変更許可件数			2	3	3	4	4	1	4		3	5	29
設置完成検査済証				1					2	1	3	1	7
変更完成検査済証				1	2	4	3	3	3	1	2	5	24
仮使用承認件数				2	1	1	2				1	2	9
廃止許可撤回件数	2	1	3	1	1	3	1	4	6	6	21	15	64
譲渡引渡届出			1			1					1		3
種類数量変更届	1										1	2	4
タンク検査済証		1	1				1						3
仮貯蔵 仮取扱承認件数				1			2		3	1			7
保安監督者選任届				2	1	1	2	7	6	5	1	11	36
保安監督者解任届				2	1	1	2	6	6	5	1	11	35
移動タンク (転入)											1	1	2
移動タンク (転出)													0

救急関係



平成 28 年度 南魚沼市消防署配備の「高規格救急車」

1 救急業務の出動状況と内容

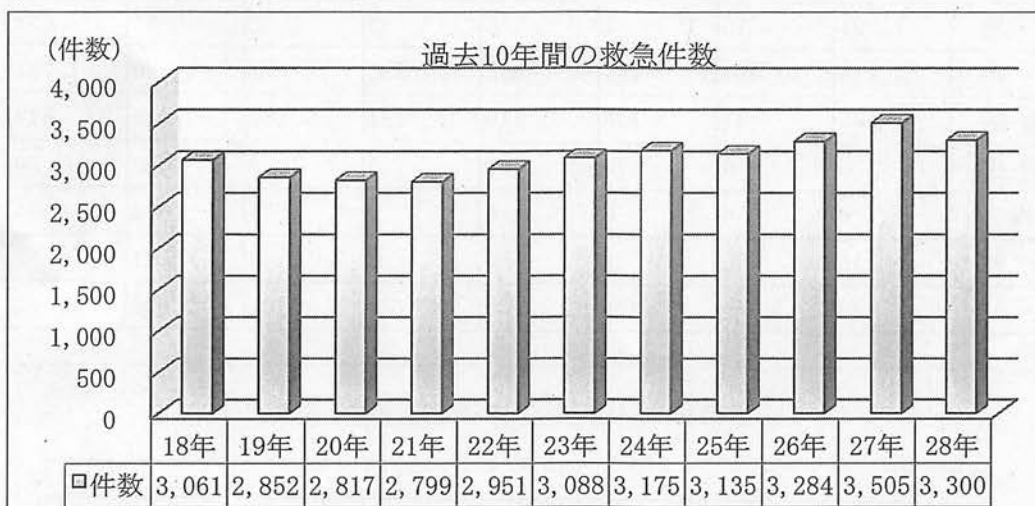
平成28年の出動件数（搬送人員）は、過去最高となった平成27年と比較してそれぞれ200件（人員）余り減少した。これは小雪により冬季における事故の減少が要因となっている。

昨年に引き続き、応急手当普及啓発の強化を図った。救急、救命講習会の開催の充実及び対象者拡大の取り組みを行ったことにより、受講者は昨年よりも増加となった。今後は指導者養成も含め更なる強化を行う。

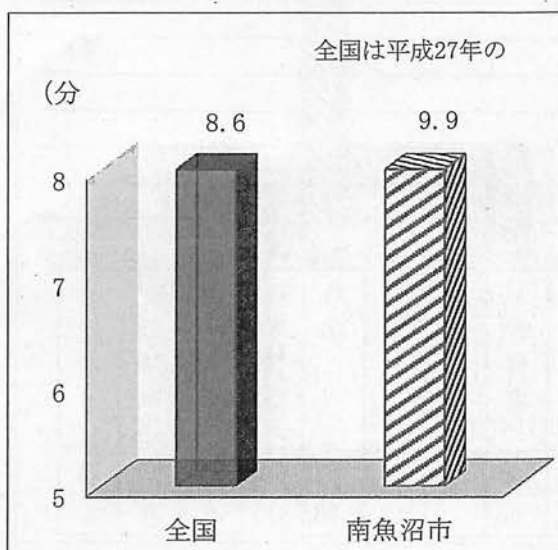
救急車による搬送先医療機関も変貌を遂げた。魚沼圏域医療再編により、長きにわたり懸案事項であった長岡圏域への搬送が大幅に減少となった。

しかし、限られた医療資源の中では解決しなければならない諸問題も少なからず残っており、医療機関との連携強化を今以上に図って行く。

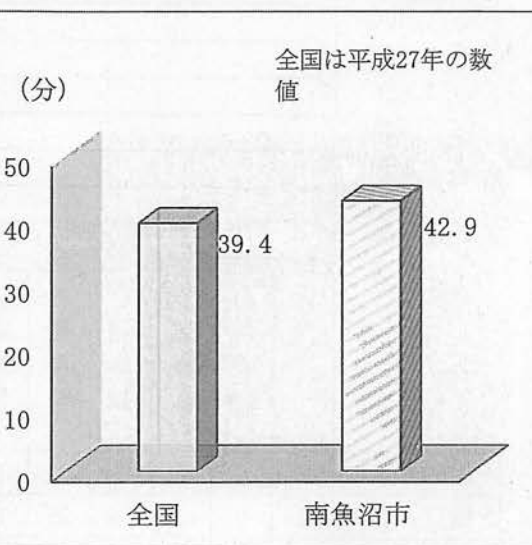
過去10年間の救急件数



現場到着までの平均時間



覚知から病院収容までの平均時間

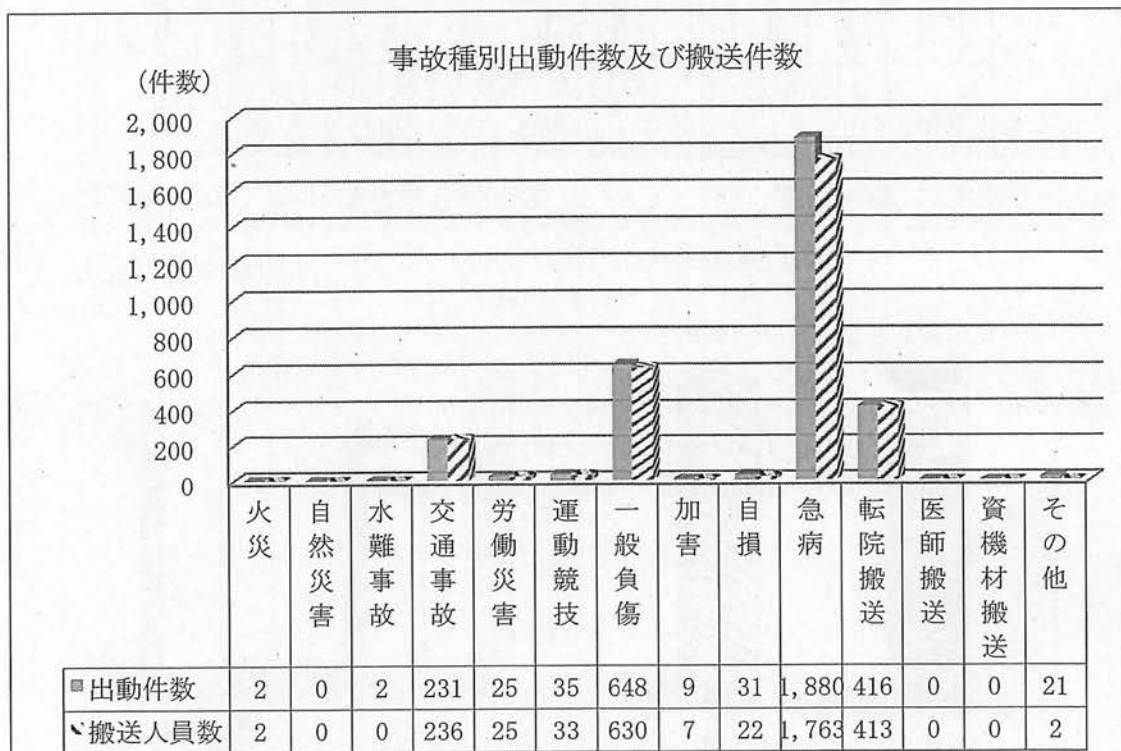


2 署別救急出動状況

(1) 事故種別出動件数及び搬送人員数

(単位：件・人)

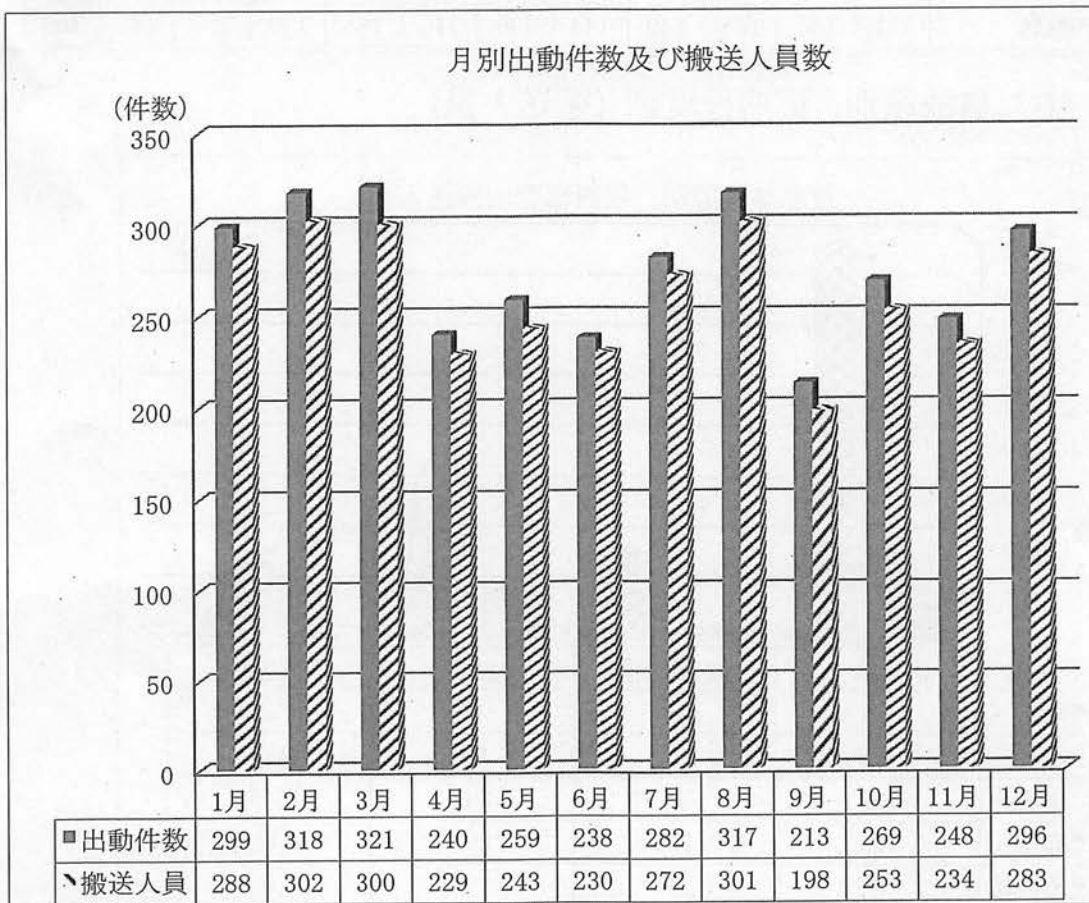
事故種別	南魚沼市消防署		湯沢消防署		大和分署		計	
	出動	搬送	出動	搬送	出動	搬送	出動	搬送
火災	2	2	0	0	0	0	2	2
自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0
水難事故	1	0	0	0	1	0	2	0
交通事故	151	157	41	44	39	35	231	236
労働災害	15	15	5	5	5	5	25	25
運動競技	22	20	7	7	6	6	35	33
一般負傷	334	328	243	237	71	65	648	630
加害	3	3	4	2	2	2	9	7
自損	21	15	7	5	3	2	31	22
急病	1,143	1,080	441	412	296	271	1,880	1,763
転院搬送	165	164	120	119	131	130	416	413
医師搬送	0	0	0	0	0	0	0	0
資機材搬送	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	15	2	3	0	3	0	21	2
計	1,872	1,786	871	831	557	513	3,300	3,133



(2) 月別出動件数及び搬送人員数

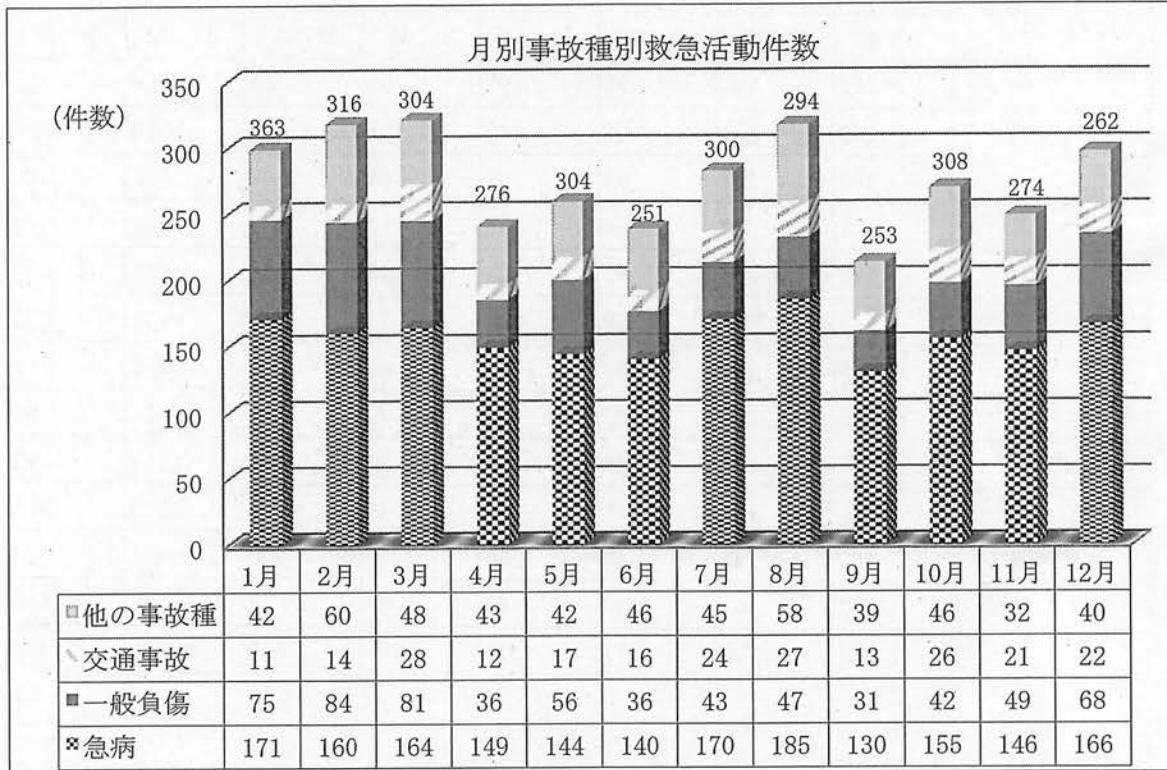
(単位：件・人)

月別	署別	南魚沼市消防署		湯沢消防署		大和分署		計	
		出動	搬送	出動	搬送	出動	搬送	出動	搬送
1月		160	156	95	95	95	43	299	288
2月		166	154	108	108	108	43	318	302
3月		162	151	94	94	94	62	321	300
4月		127	122	70	70	70	39	240	229
5月		153	142	63	63	63	41	259	243
6月		148	144	38	38	38	48	238	230
7月		165	162	64	64	64	50	282	272
8月		172	166	92	92	92	48	317	301
9月		132	123	49	49	49	28	213	198
10月		172	164	48	48	48	40	269	253
11月		152	145	58	58	58	36	248	234
12月		163	157	92	92	92	38	296	283
計		1,872	1,786	871	871	871	516	3,300	3,133



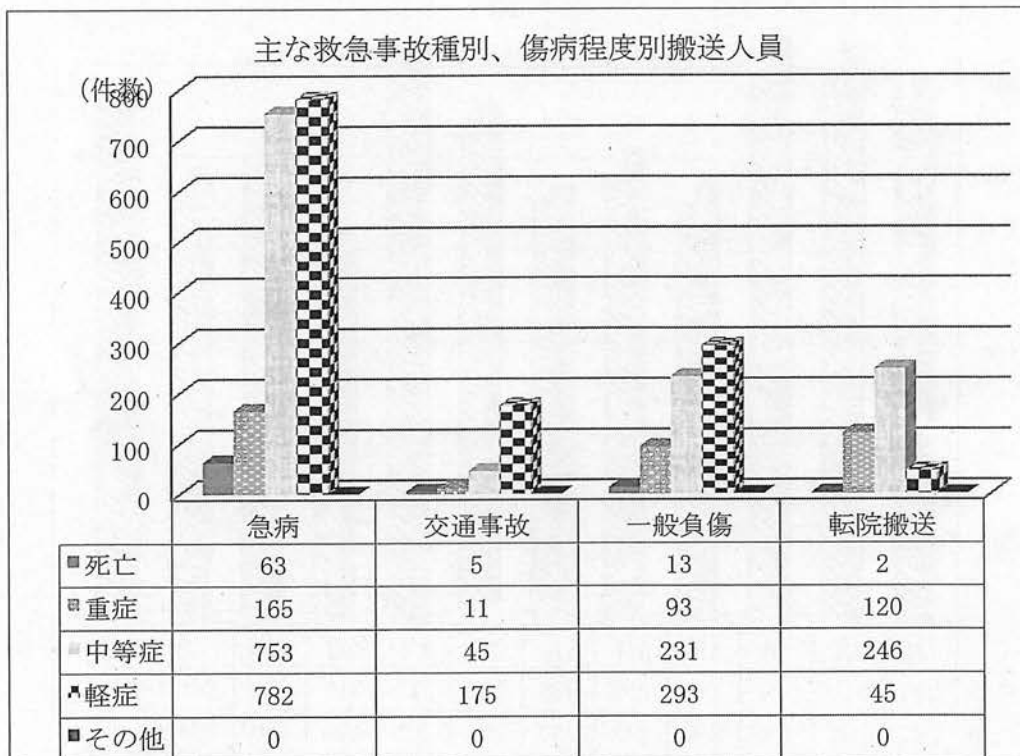
3 月別事故種別救急活動件数

(単位:件)



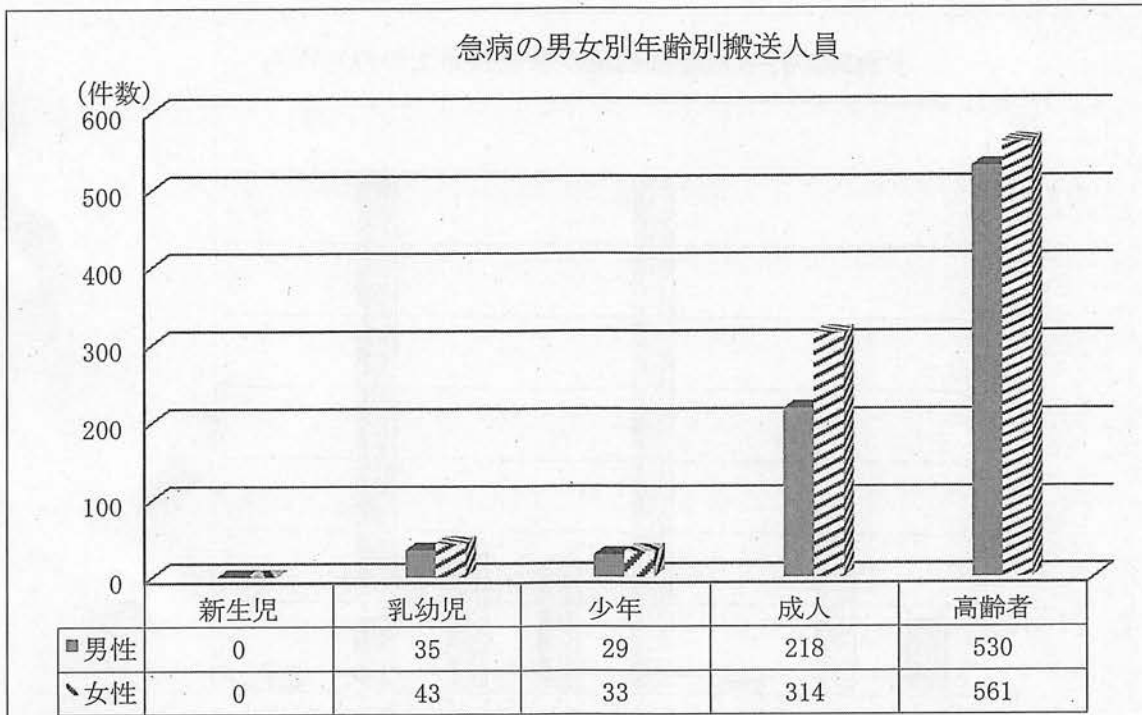
4 主な事故種別、傷病程度別(搬送人員)

(単位:件・人)

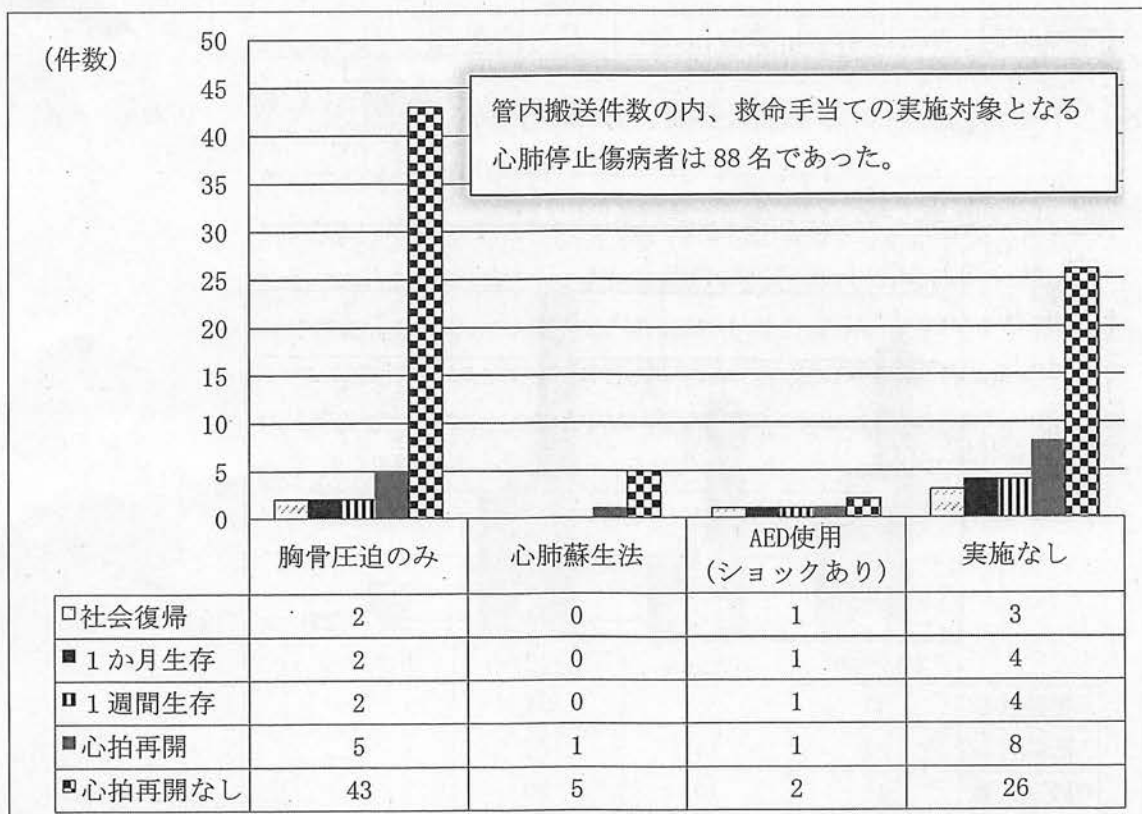


5 急病の男女別年齢別搬送人員

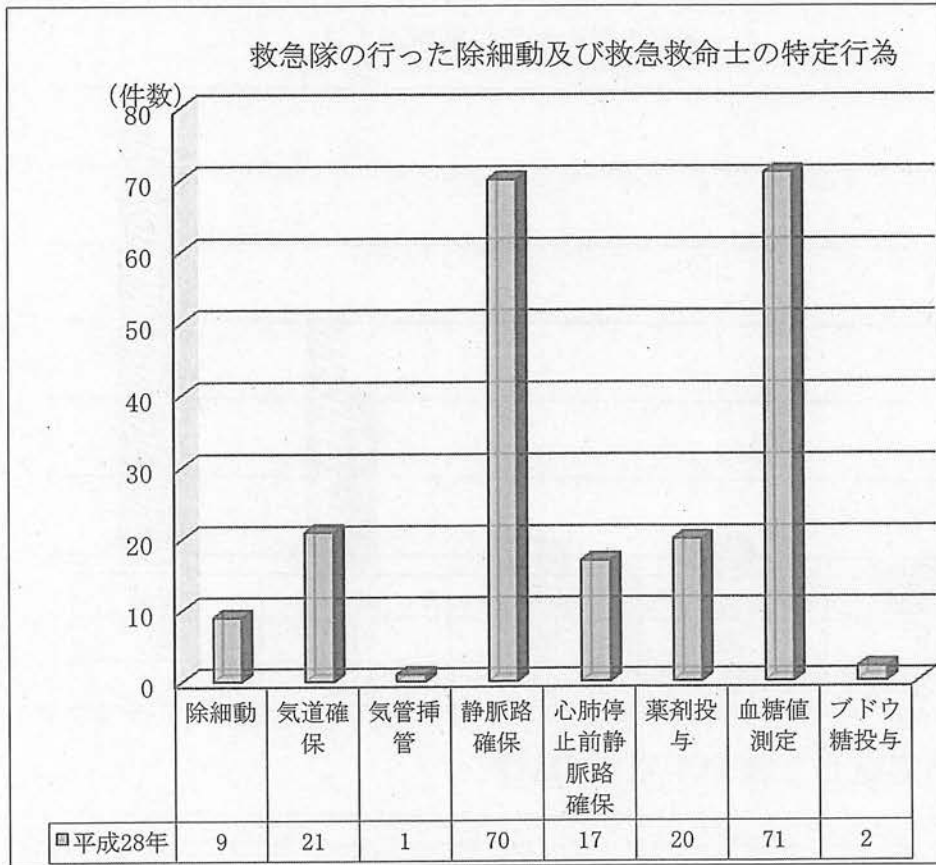
(単位：人)



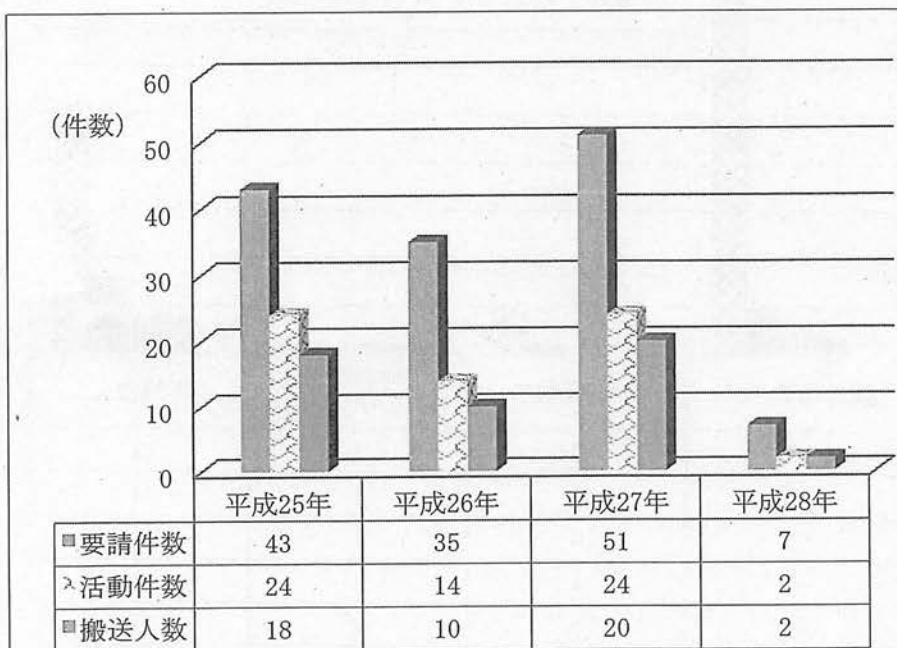
6 市民等が実施した救命手当ての状況



7 救急隊員が実施した除細動及び救急救命士の特定行為 (単位:件)

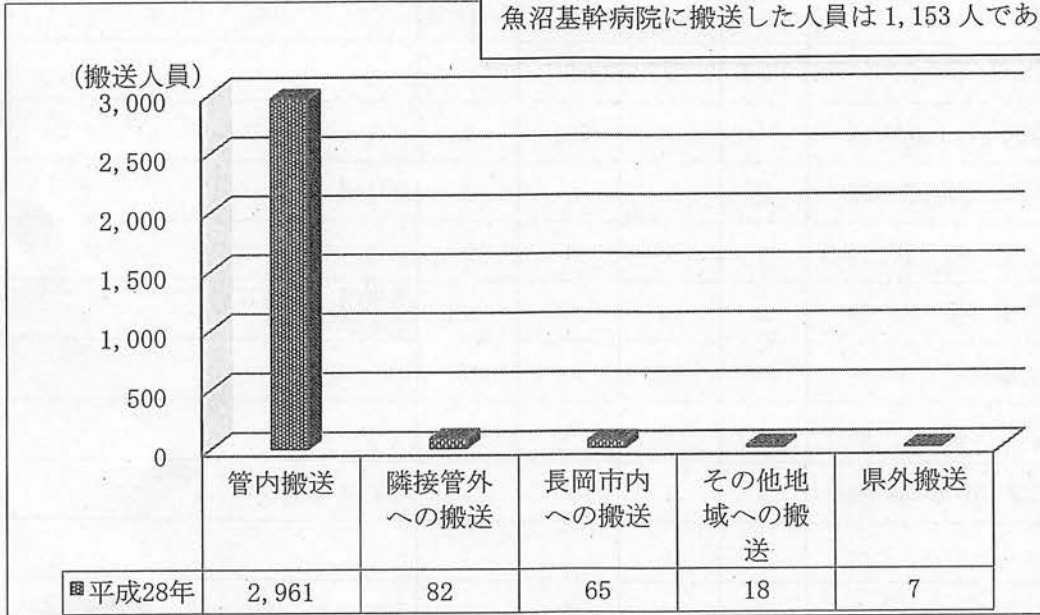


8 ドクターヘリの要請件数、活動件数及び搬送人数 (単位:件・人)



9 地域別搬送先状況

管内搬送件数の内、平成27年6月1日に開院した魚沼基幹病院に搬送した人員は1,153人であった。



10 応急手当普及啓発活動状況

(単位:人)

講習区分 対 象		一般救急講習		普通救命講習等※		計	
		回数	人員	回数	人員	回数	人員
学 校 等	学校 P T A	19	946	2	84	21	1,030
	生徒・学生	9	721	4	163	13	884
そ の 他	事業所	51	1,129	14	184	56	1,313
	各種団体	30	747	6	133	36	880
	住 民	7	214	14	113	21	327
消 防 団 員		0	0	2	50	2	50
計		116	3,757	42	727	149	4,484

※普通救命講習等は3時間以上の応急手当講習をいい、「上級救命講習」「応急手当普及講習」を含む。

1 1 救急資機材

(その1)

種 別		合 計	本 署	湯 沢 署	大 和 分 署	備 考
気道管理用	インハレーター	7	3	2	2	
	自動式人工呼吸器	6	3	2	1	クルーズ21、アンサー
	人工呼吸器	18	7	7	4	BVM
	電動吸引器	9	3	4	2	レールダル、パワーミニック
	酸素吸入器	24	10	9	5	携帯用、救急車固定、マルチレーター
	酸素ポンベ	85	36	34	15	100、80、20
	喉 頭 鏡	12	5	4	3	
	挿管用喉頭鏡	4	1	2	1	エアウェイスコープ
	CO2モニター	3	1	1	1	
	パルスオキシメーター	9	3	3	3	ミノルタ、オニックス、Rad5
循環管理用	血 圧 計	14	5	5	4	アナロイド、手首用等
	除 細 動 器	13	6	3	3	AEDを含む
	輸 液 ポ ン プ	1			1	
	自動心肺蘇生器	7	3	3	1	コムスタッツ、クローパー
	ショックパンツ	1	1			
固定用	陰圧式固定具	7	4	2	1	バキュームスプリント、ネオヴィキヤスト
	陰圧式全身固定具	7	4	2	1	
	患者観察装置	6	3	2	1	ベッドサイドモニター
	防 刃 ベ ス ト	18	6	9	3	
	携 帯 電 話	5	2	2	1	
搬送用	ス ク ー プ ス ト レ ッ チ ャ ー	10	7	2	1	
	バ ッ ク ボ ー ド	14	5	6	3	
	ス ピ ード ボ ー ド	3	1	1	1	
	イ ー バ ッ ク チ ェ ア	2		1	1	
清掃用	滅 菌 器	3	1	1	1	オートクレーブ、EOGガス滅菌器
	救急車内消毒器	4	2	2		クリーンロード、シャトノクサス、TECO
	ジェット洗浄機	1			1	

(その2)

種 別		合 計	本 署	湯 沢 署	大 和 分 署	備 考
訓 練 用 資 機 材	全 身 モ デ ル	12	6	1	5	レサシアン、ジャミーⅣ
	高 度 救 急 処 置 訓 練 人 形	6	3	1	2	ハートシム、セーブマン、 ALSシミュレーター
	上 半 身 モ デ ル	47	20	12	15	リトルアン、エリック、 JAMY-P
	小 児 上 半 身 モ デ ル	19	11	4	4	リトルジュニア
	気 道 管 理 モ デ ル	2	1	1		
	小 児 ・ 乳 幼 児 モ デ ル	18	10	7	1	小児用、乳幼児用
	静 脈 路 確 保 モ デ ル	3	2	1		
	模 擬 外 傷 作 成 キ ッ ト	3	1	1	1	
	A E D ト レ ー ナ ー	28	11	11	6	日本光電、レールダグ、 メドトロニック
	プ ロ ジ ェ ク タ ー	3	1	1	1	
ス ク リ ー ン	3	1	1	1		

(その3)

種 別		消 防 本 部 備 蓄 数	備 考
新 型 イ ン フ ル エ ン ザ 等 対 応	感 染 防 止 衣	3,800着	上衣、下衣同数
	N 95 マ ス ク	3,800枚	
	サ ー ジ カ ル マ ス ク	12,000枚	
	感 染 防 止 手 袋	15,000枚	
	ゴ ー グ ル	60個	
	感 染 防 止 用 帽 子	150個	
	ロ ー ル シ ー ツ	10本	ストレッチャーシート被覆用
	ア イ ソ レ ー タ ー	1台	南魚沼保健所から委託を受け保管

通信指令・気象関係



湯沢町・大峰山基地局から望む南魚沼市

2 無線局及び消防車両車載無線機配置状況

区分 所属	消防ポンプ自動車等車載無線										無線局								
	ポンプ車	化学車	水槽車	タンク車	救助工作車	はしご車	指揮車	指令車	資機材搬送車	救急車	260MHz(デジタル)					400MHz 署携活動無線機	350MHz 簡易登録型 指令局型無線機	携防団活動無線機	無線サイレン
											固定局	基地局	通所	可搬型	携帯無線機				
計	2	1	1	2	1	1	2	2	3	6	3	4	2	3	34	50	3	195	27
消防本部											1	1					1		親機
消防署	1	1	1		1		1	1	1	3				1	10	25		13	
大和分署				1				1	1	1	1	1		1	6	10	1		
消防団長															1			1	
消防団隊 塩沢方面隊															1			50	
消防団隊 六日町方面隊															1			49	
消防団隊 大和方面隊															1			45	
塩沢地域																			7
六日町地域																			4
大和地域																			5
湯沢消防署	1			1		1	1		1	2			1	1	7	15	1		
大峰山											1	1							
関越トンネル													1						
湯沢町役場													1	1					
湯沢町消防団														6				37	
湯沢町																			11

3 災害種別受信件数

(単位:件)

区分	月別												計	
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
火 災	3	0	4	10	2	3	1	2	1	3	2	1	32	
救 急	299	318	321	240	259	237	282	318	213	269	248	296	3,300	
救 助	6	2	9	3	4	7	9	5	8	5	8	6	72	
偵察搜索	13	6	9	10	11	3	8	7	4	8	13	12	104	
そ の 他 受 信	通 報 訓 練	22	31	32	24	32	73	40	32	41	82	132	73	614
	いた ず ら	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	3
	テ ス ト	22	40	26	46	15	52	31	29	27	56	40	36	420
	問 合 せ	29	30	15	13	14	23	16	21	8	13	6	22	210
	間 違 い	13	7	7	5	6	6	11	11	6	8	10	8	98
	そ の 他	95	147	103	66	58	66	42	107	45	63	66	166	1,024
計	502	582	526	417	401	470	440	533	354	507	525	620	5,877	

テレホンガイド	989	455	1,205	1,799	1,347	1,809	965	765	574	1,770	1,167	1,096	13,941
順次指令	96	0	0	0	66	191	0	0	0	176	80	73	682

4 高機能指令センター(Ⅱ型)

平成23年9月運用開始

区分	機器等の名称	数量	備 考
1	指 令 施 設		平成23年9月移設
	1 指 令 台	1 台	2座席・転送機能付
	2 携帯119直接受信指令装置	1 式	UUI転送機能付(平成17年導入)
	3 録 音 装 置	1 式	デジタル・メモ機能付
	4 非 常 用 指 令 装 置	1 個	壁掛型・有紐式
	5 指 令 制 御 装 置	1 式	自立型
	6 電 源 装 置	1 式	DC48V整流器・電池式
	7 署 所 端 末 装 置	3 式	車両状況・非常用電源付
2	表 示 装 置		
	1 総 合 情 報 表 示 盤	1 式	
	2 多 目 的 表 示 盤	1 式	50インチ(プラズマディスプレイ)
	3 119 着 信 表 示 盤	1 式	
	4 重 要 着 信 事 案 表 示 灯	5 式	
	5 職 員 出 退 表 示 盤	1 式	
3	無 線 統 制 台	1 台	12CH統制機能付(12装置個別対応)
4	自 動 出 動 指 定 装 置		1~7装置は、座席ごとにその機能付
	1 制 御 処 理 装 置	1 式	現用・予備方式
	2 コンソールディスプレイ	1 式	自動出動データ
	3 日 本 語 プ リ ン タ	1 式	
	4 補 助 記 憶 装 置	1 式	
	5 外 部 記 憶 装 置	1 式	
	6 日 本 語 デ ィ ス プ レ イ	1 式	
	7 無 停 電 電 源 装 置	1 式	100V・10分保障
5	位 置 情 報 通 知 シ ス テ ム	1 式	統合型(加入・IP・携帯電話等)
6	指 令 電 送 装 置		
	1 指 令 電 送 送 信 装 置	1 式	
	2 指 令 電 送 出 力 装 置	3 式	
	3 無 停 電 電 源 装 置	3 式	100V・10分保障
7	地 図 検 索 装 置		1~3装置は、座席ごとにその機能付
	1 地 図 デ ィ ス プ レ イ 装 置	1 式	日本語ディスプレイ機能付
	2 地 図 入 力 ・ 出 力 装 置	1 式	
	3 無 停 電 電 源 装 置	3 式	100V・10分保障
8	気 象 情 報 収 集 装 置	1 式	56ページに記載の気象観測機器 GPS時計付 総合表示盤内蔵・プリンタ付

5 気象観測装置

機器名称	数量	形式	備考
風向風速計	1台	N-363D	※風車型風速計
気温計	1台	T S-301C-2	※電気式気温計の感部
湿度計	1台	N P 110A	※電気式湿度計
通風シェルター	1台	N-59E	
雨量計	1台	R S 102N	※転倒ます型雨量計の感部
気圧計	1台	P T B 210C4C2N	※電気式気圧計(データロガーに実装)
気象総合変換器	1台	WU-750B	
データロガー	1台	C P-7000	

備考欄の※印は平成26年8月 一般財団法人気象業務支援センターから検定証発行により新潟地方気象台に届け出済みの観測装置を表す。

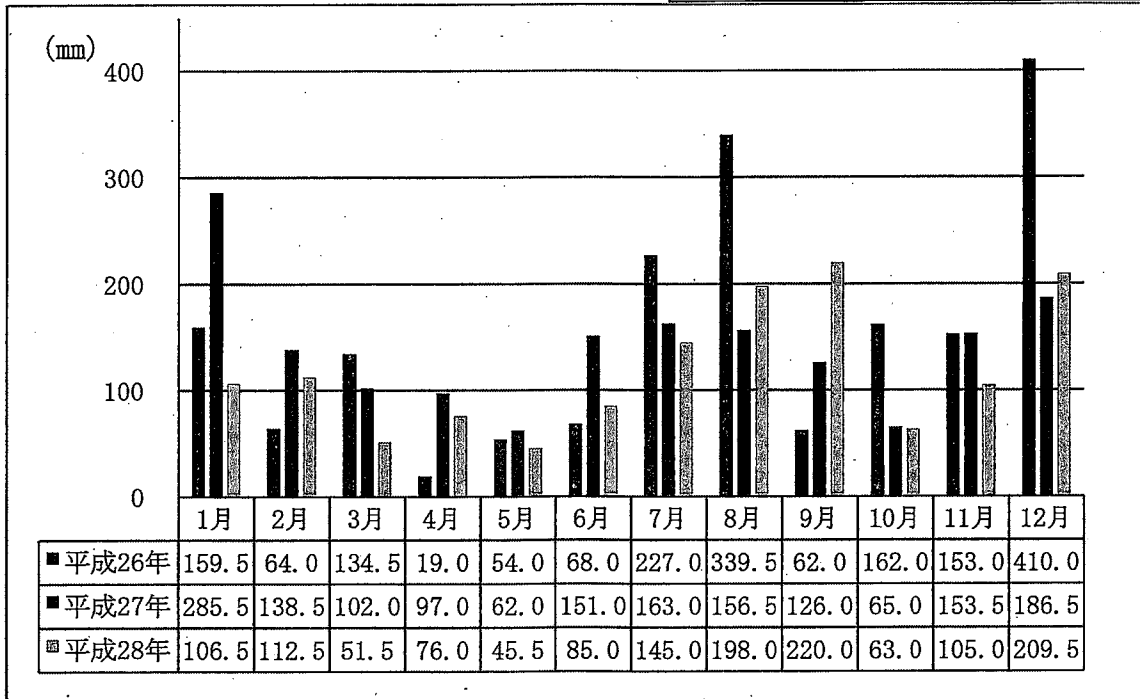
6 気象予報発令件数

(単位:件)

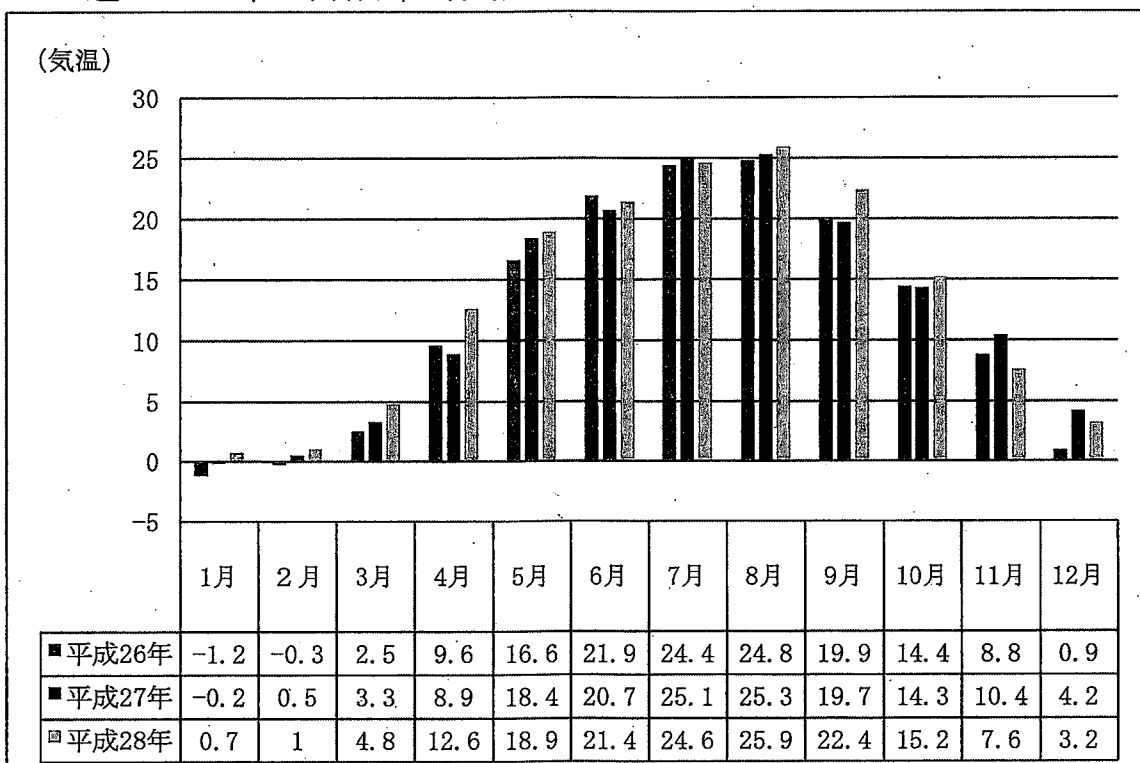
警報・注意報		月別 回数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
警報	大雨警報	8							2	6					
	洪水警報	8							2	6					
	大雪警報	0													
	暴風警報	0													
	暴風雪警報	0													
注意報	大雨注意報	34						3	11	12	6	2			
	洪水注意報	43						3	12	20	6	2			
	大雪注意報	13	4	5										4	
	風雪注意報	1	1												
	着雪注意報	16	5	5										6	
	なだれ注意報	15	5	4	3									3	
	霜注意報	22			1	9						1	11		
	低温注意報	1		1											
	乾燥注意報	19			6	5	5	1			1				1
	強風注意報	5				3	1						1		
	融雪注意報	7		1	3	2									1
	雷注意報	110	11	11	5	7	5	9	11	20	7	5	8	11	
	濃霧注意報	74	6	4	9	9	7	4	4	2	5	6	8	10	
	高温注意報	0													
計		376	32	31	27	35	18	20	42	66	25	17	27	36	

7 過去3か年の月別降水量

	年間降水量 (mm)
平成26年	1,852.5
平成27年	1,686.5
平成28年	1,417.5

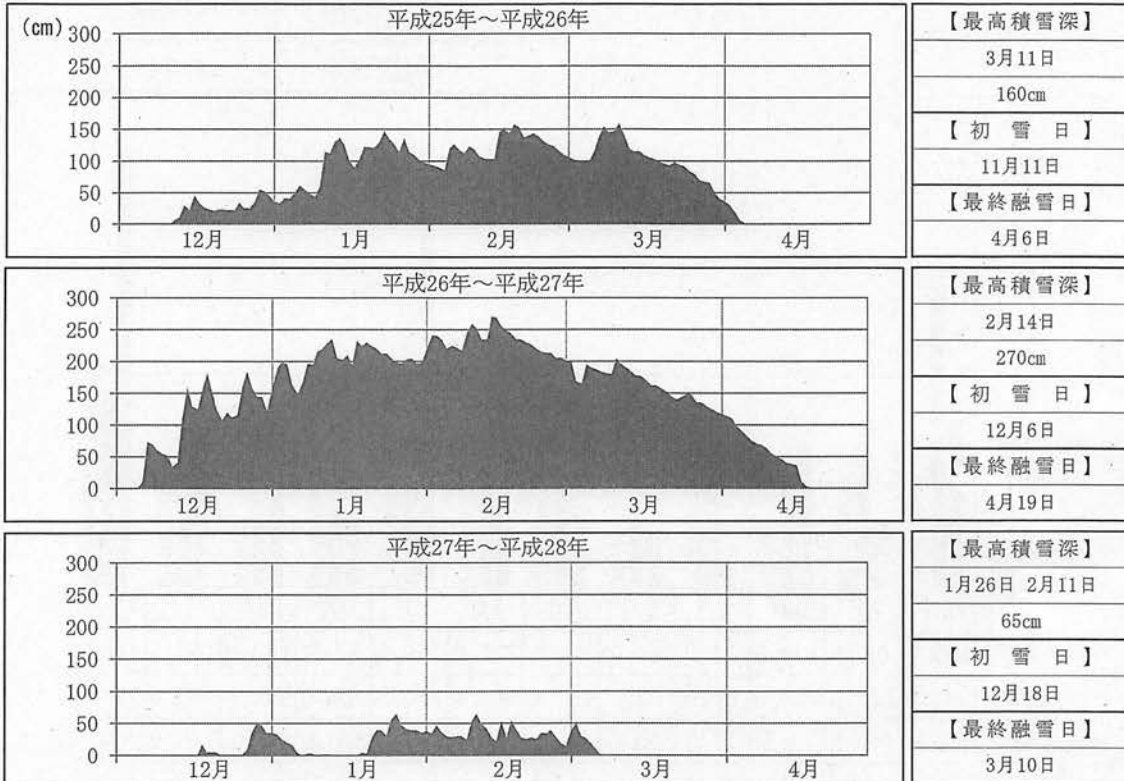


8 過去3か年の月別平均気温

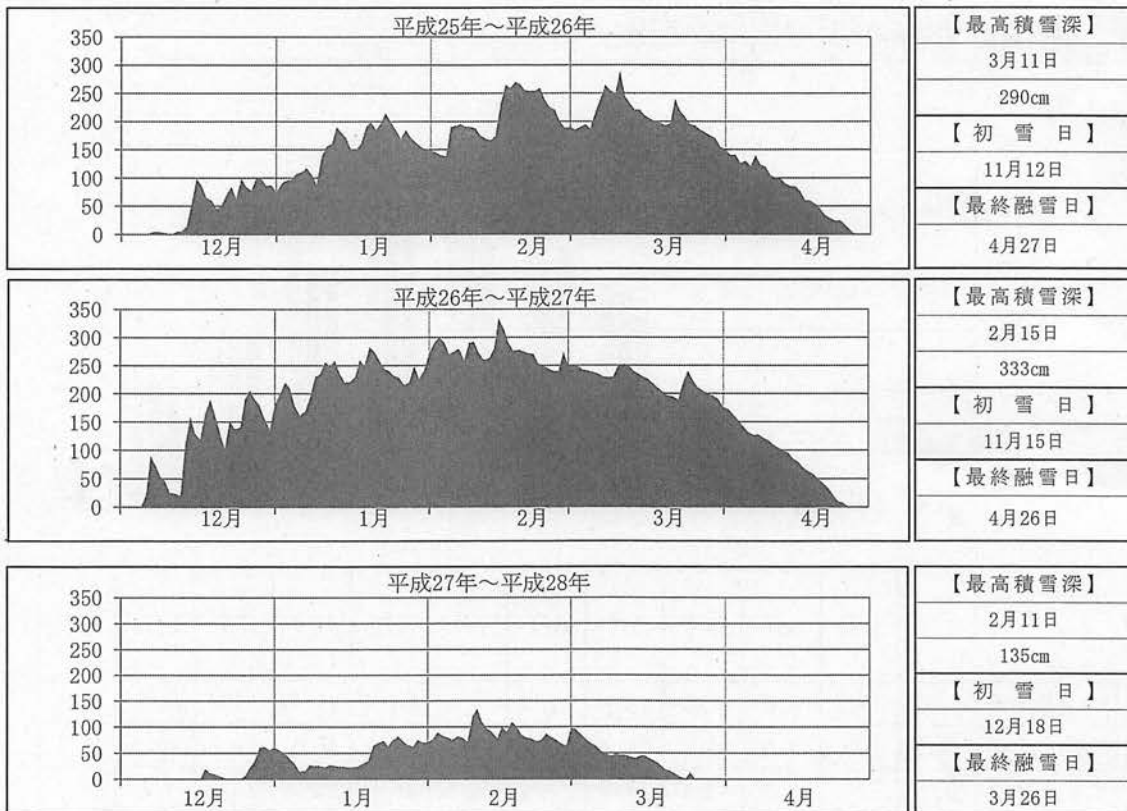


9 過去3か年間の月別積雪深

観測地：南魚沼市消防署



観測地：湯沢消防署

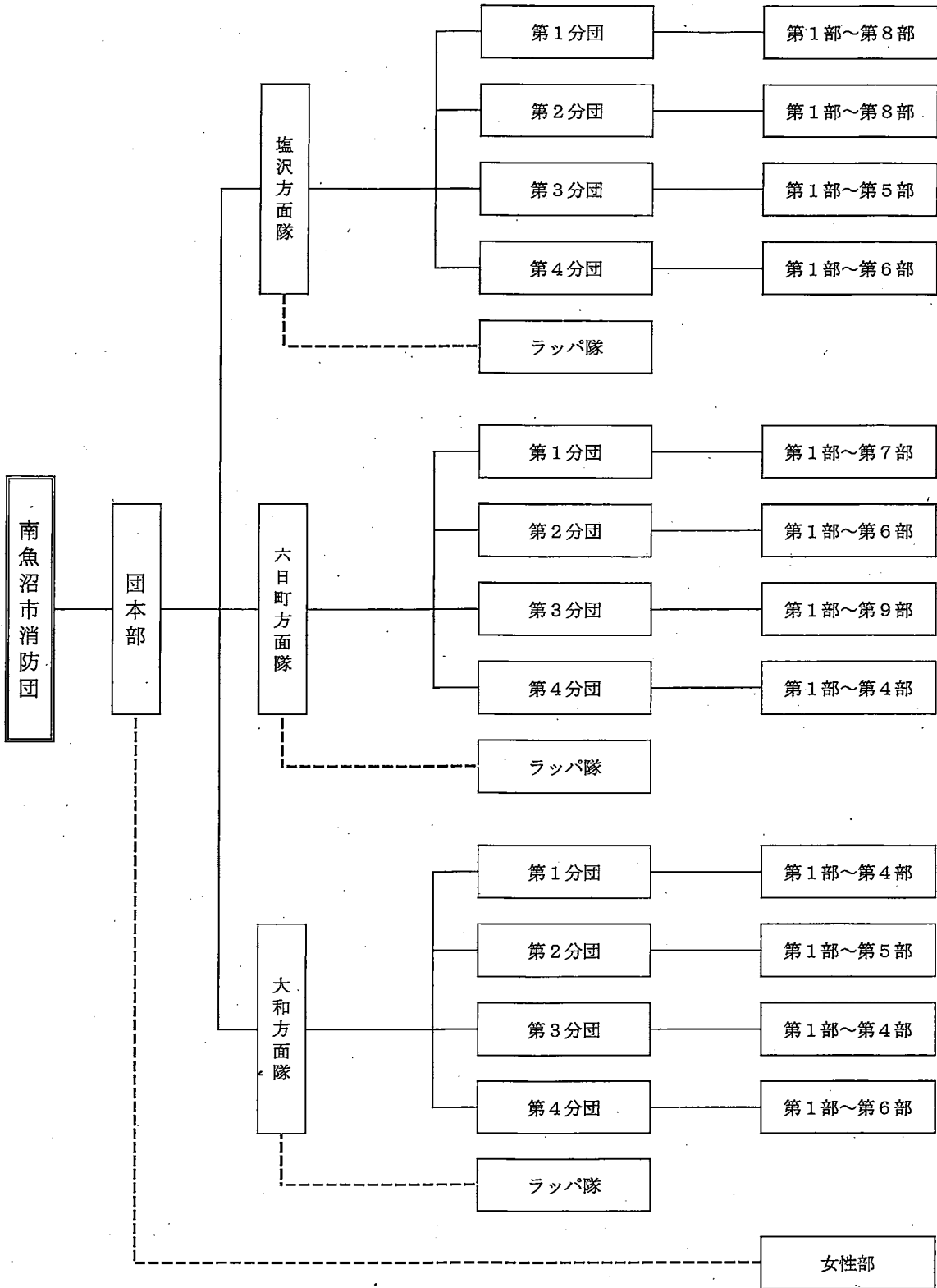


消防団関係



南魚沼市消防団秋季連合消防演習

1 南魚沼市消防団組織図



2 消防団の主な業務

月	事 業 内 容	
1	年始特別広報警戒 県消防協会南魚沼地区支会理事会 消防出初式	各方面隊で開催
2	県消防協会理事会 信濃川水防連絡協議会 団長・方面隊長研修 南魚沼市・魚沼市・湯沢町消防団情報交換会	新潟市 長岡市 東京都、埼玉県 魚沼市
3	県消防協会南魚沼地区支会理事会 全国消防団員意見発表会 消防庁長官表彰伝達式	東京都 県庁講堂
4	春季火災予防運動 県消防協会南魚沼地区支会幹部会議 新入団員特別訓練 春季消防演習	各方面隊で開催 各方面隊で開催
5	県消防協会南魚沼地区支会ポンプ操法研修会 県消防協会南魚沼地区支会理事会 魚野川河川合同巡視 魚野川夜間水防訓練	本署消防庁舎 魚野川流域 長岡市(川口)
6	団長杯ポンプ操法競技会 県消防協会理事会・評議員会 県消防協会南魚沼地区支会ポンプ操法競技会 県消防協会南魚沼地区支会幹部研修	各方面隊で開催 新潟市 大和分署 山梨県都留市他
7	南魚沼市総合防災訓練 県消防協会南魚沼地区支会理事会 祭礼警戒	第二上田小学校 市内各地
8	第67回新潟県消防大会(六日町方面隊出場) 祭礼警戒	糸魚川市 市内各地
9	防災女子力向上ワークショップ	新潟市
10	秋季連合消防演習	大和中学校
11	中部消防応援協定協議会 秋季火災予防運動 南魚沼市消防団防火パレード・団員研修会	加茂市 各方面隊で開催
12	年末特別広報警戒	

教育訓練

・教育訓練	県消防学校校外講習(ポンプ操法)(5/8)	283名
・教育訓練	県消防学校警防科入校(4/22, 23)	3名
・教育訓練	県消防学校指揮幹部科入校(5/20, 21)	2名
・教育訓練	県消防学校初級幹部科入校(6/24, 25)	2名
・教育訓練	県消防学校女性消防団員科(6/29)	4名
・教育訓練	県消防学校指揮幹部科入校(7/8, 9)	3名
・教育訓練	県消防学校教育主幹科入校(7/27)	3名
・教育訓練	県消防学校指揮幹部科入校(9/2, 3)	3名
・教育訓練	県消防学校女性消防団員科(10/22)	2名

南魚沼市消防団協力事業所表示制度認定数	60事業所
---------------------	-------

3 消防団員の編成状況

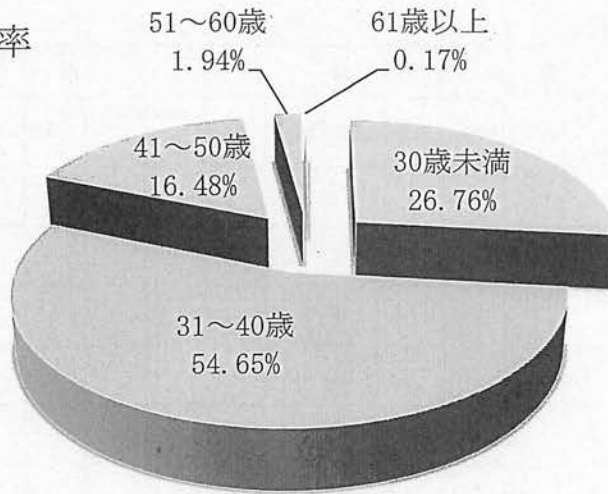
階級別・年齢別消防団員数

階級別 年齢別	団名	塩 沢 方 面 隊								六 日 町 方 面 隊							
		団長	方面隊長 (副団長)	副方面隊長 (副副長)	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計	方面隊長 (副団長)	副方面隊長 (副副長)	分団長	副分団長	部長	班長	団員
18歳～20歳								5	5							10	10
21歳～25歳							5	50	55					2	4	73	79
26歳～30歳					1	5	30	82	118					8	37	133	178
31歳～35歳						23	55	131	209			1	4	26	78	139	248
36歳～40歳				1	2	30	51	163	247			4	1	34	51	125	215
41歳～45歳				3	4	14	10	89	120			3	2	10	8	63	86
46歳～50歳				3	1	2	9	23	38			1	1		1	16	19
51歳～55歳				2	1		3	5	11	1	1		1				3
56歳～60歳			1			1	2	1	5								
61歳以上	1	1							1								
計	1	1	1	9	9	75	165	549	809	1	1	9	9	80	179	559	838

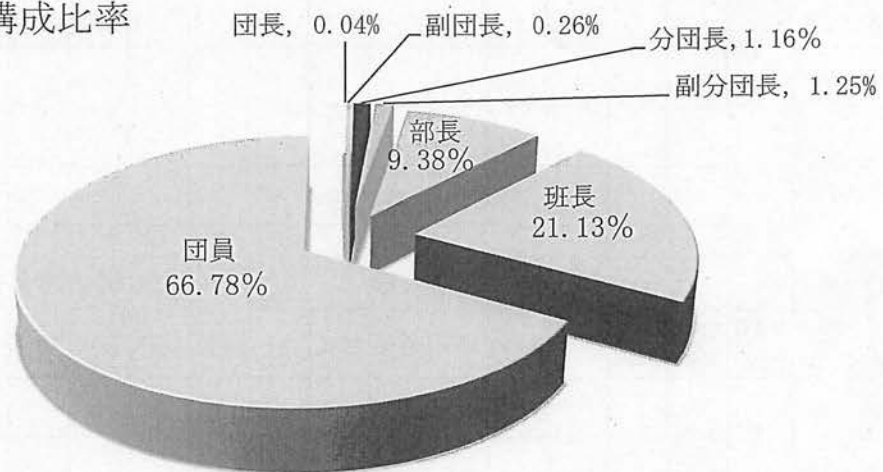
階級別 年齢別	団名	大 和 方 面 隊								南魚沼市消防団全体（女性部含む）							
		女性部 28名	方面隊長 (副団長)	副方面隊長 (副副長)	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
18歳～20歳								8	8							23	23
21歳～25歳							5	47	52					2	14	170	186
26歳～30歳						6	25	84	115			1	19	92	301	413	
31歳～35歳					3	28	49	113	193			1	7	77	182	383	650
36歳～40歳				1	4	20	35	95	155			6	7	84	137	386	620
41歳～45歳				2	3	5	16	52	78			8	9	29	35	208	289
46歳～50歳				4	1	2	10	15	32			8	3	4	22	57	94
51歳～55歳		1	1	2			2	7	13		4	4	2		6	17	33
56歳～60歳						1	1		2		1			2	3	6	12
61歳以上										1	1			1		1	4
計	28	1	1	9	11	62	143	421	648	1	6	27	29	218	491	1,552	2,324

4 年代別、階級別編成状況

年代別構成比率



階級別人員構成比率



団員平均年齢

方面隊名	団員数(人)	平均年齢	人口(人)	100人あたりに対する団員数
塩沢方面隊	809	35.65歳	18,325	4.4人
六日町方面隊	838	33.58歳	26,062	3.2人
大和方面隊	648	34.60歳	13,916	4.7人
南魚沼市消防団全体	2,323	34.79歳	58,303	4.0人

※団長、女性部28人は団本部付のため各方面隊には所属せず「南魚沼市消防団全体」に含まれる。

5 退職・新入団員数

(単位:人)

所属別 勤続年数	南魚沼市消防団 (平成28年4月1日 入退団者)				計
	女性部	塩方面隊	六日町方面隊	大方面隊	
退職団員	団員数	団員数	団員数	団員数	
勤続年数					
5年未満	0	8	8	3	19
5年～10年未満	0	11	10	2	23
10年～15年未満	0	12	13	13	38
15年～20年未満	0	10	18	10	38
20年以上	0	8	6	4	18
計	0	49	55	32	136
新任団員	団員数	団員数	団員数	団員数	計
年齢別					
18歳～20歳	0	7	10	11	28
21歳～25歳	0	14	18	13	45
26歳～30歳	0	11	14	8	33
31歳～35歳	0	8	9	2	19
36歳以上	0	2	1	5	8
計	0	42	52	39	133

6 南魚沼市消防団員報酬・報償額

平成28年4月1日現在 (単位:円 年額)

階級	報酬金額	種別	報償金額
団長	126,500	自動車ポンプ(1台)	36,200
副団長	83,000	積載車ポンプ(1台)	24,400
分団長	60,500	小型ポンプ(1台)	17,700
副分団長	41,100	火災・警戒(1人)	6,600
部長	35,300	予防査察(班長以上)	3,800
班長	23,500	広報警戒(1台)	17,700
団員	18,300	ラップ手(1人)	3,400
		消防施設維持管理	
		車庫	11,900
		器具庫	9,700

根拠条例

南魚沼市特別職の職員の給与等に関する条例

根拠条例

南魚沼市消防団員の
定員、任免、給与、服務等に関する条例

7 消防団の主な受章歴

合併前	年 度	表 彰 種 別	表 彰 機 関
塩 沢 町 消 防 団	昭 和 27 年	竿 頭 綬	日本消防協会長
	昭 和 34 年	表 彰 旗	日本消防協会長
	昭 和 45 年	竿 頭 綬	消防庁長官
	平 成 元 年	表 彰 旗	消防庁長官
	平 成 6 年	敢 闘 賞	日本消防協会（第14回全国消防操法大会）
	平 成 8 年	竿 頭 綬	日本消防協会長
六 日 町 消 防 団	昭 和 28 年	竿 頭 綬	新潟県知事・新潟県消防協会
	昭 和 33 年	表 彰 旗	新潟県知事・新潟県消防協会
	昭 和 40 年	竿 頭 綬	日本消防協会長
	昭 和 45 年	竿 頭 綬	消防庁長官
	昭 和 46 年	表 彰 旗	日本消防協会長
	昭 和 56 年	表 彰 旗	消防庁長官
	昭 和 63 年	竿 頭 綬	日本消防協会長
大 和 町 消 防 団	昭 和 35 年	表 彰 旗	新潟県知事・新潟県消防協会
	昭 和 44 年	竿 頭 綬	日本消防協会長
	昭 和 53 年	表 彰 旗	日本消防協会長
	昭 和 63 年	竿 頭 綬	消防庁長官
合併後	年 度	表 彰 種 別	表 彰 機 関
南 魚 沼 市 消 防 団	平 成 19 年	ま と い	日本消防協会長
	平 成 21 年	表 彰 旗	日本消防協会長
	平 成 23 年	防 災 功 労 者	消防庁長官
	平 成 25 年	防 災 功 労 者	内閣総理大臣
	平 成 27 年	竿 頭 綬	日本消防協会長
	平 成 27 年	感 謝 状	総務大臣（女性団員増加で表彰されたもの）

8 消防団歴代消防団長

南魚沼市消防団歴代消防団長

消防団名	区分	氏名	就任年月日	退任年月日	在任年月
	代				
南魚沼市消防団	初代	遠藤 文夫	平成19年4月1日	平成21年3月31日	2年
	二代	富井 義雄	平成21年4月1日	平成23年3月31日	2年
	三代	貝瀬 悦夫	平成23年4月1日	平成27年3月31日	4年
	四代	上村 賢司	平成27年4月1日	—	

平成19年4月1日に旧3町の消防団を廃し、3団を併せ南魚沼市消防団として発足

南魚沼市合併前歴代消防団長

消防団名	区分	氏名	就任年月日	退任年月日	在任年月
	代				
塩沢町消防団	初代	小野沢 革治	昭和28年1月1日	昭和40年1月5日	12年
	二代	林 養三	昭和40年1月6日	昭和41年1月5日	1年
	三代	青木 進	昭和41年1月6日	昭和54年3月31日	13年3月
	四代	上村 久嘉	昭和54年4月1日	昭和63年3月31日	9年
	五代	柳川 正己	昭和63年4月1日	平成7年3月31日	7年
	六代	関 定一	平成7年4月1日	平成12年3月31日	5年
	七代	星野 虎一郎	平成12年4月1日	平成16年3月31日	4年
	八代	富井 義雄	平成16年4月1日	平成19年3月31日	3年
六日町消防団	初代	遠藤 恒一	昭和31年9月1日	昭和36年3月31日	4年7月
	二代	桐生 弘一	昭和36年4月1日	昭和44年11月16日	8年8月
	三代	並木 三男	昭和44年11月17日	昭和49年3月31日	4年5月
	四代	大塚 文一	昭和49年4月1日	昭和53年3月31日	4年
	五代	白井 敏雄	昭和53年4月1日	昭和61年3月31日	8年
	六代	大平 修平	昭和61年4月1日	平成2年3月31日	4年
	七代	渡邊 巖	平成2年4月1日	平成8年3月31日	6年
	八代	廣田 幸雄	平成8年4月1日	平成14年3月31日	6年
	九代	遠藤 文夫	平成14年4月1日	平成19年3月31日	5年
大和町消防団	初代	井上 利忠	昭和22年8月1日	昭和33年3月31日	10年8月
	二代	関 辰弥	昭和33年4月1日	昭和38年5月31日	5年2月
	三代	高橋 義昌	昭和38年6月1日	昭和42年3月31日	3年10月
	四代	大西 長吉	昭和42年4月1日	昭和50年3月31日	8年
	五代	目崎 文作	昭和50年4月1日	昭和54年3月31日	4年
	六代	丸山 留三郎	昭和54年4月1日	昭和62年3月31日	8年
	七代	関 栄二	昭和62年4月1日	平成3年3月31日	4年
	八代	関 勝雄	平成3年4月1日	平成11年3月31日	8年
	九代	戸田 喜代平	平成11年4月1日	平成13年3月31日	2年
	十代	湯本 正	平成13年4月1日	平成19年3月31日	6年

南魚沼市観光 PR キャラクターの紹介



名前：こめつぐ君

年齢：5歳

性格：元気で快活、おしゃべり大好き

※直江兼続の兜を被った米

かまかつ様の小姓

※こめつぐ君の仲間たち



名前：かまかつ様

年齢：10歳

性格：無口、意志が強く決断力がある

※上杉景勝の兜を被った釜。

こめつぐ君が仕える殿様



名前：しゃもじー

年齢：74歳

性格：博学な人格者

※僧侶の格好をしたしゃもじ。

かまかつ様とこめつぐ君に愛の理念を教える。

2009年に開催された「愛・天地人博」のPRキャラクターとして制作されたものです。